

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV BSV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 006 - 10- A - 03)

調査者名: 間澤 友紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 観光業 (コード 6504)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Tourism			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 0060000000019		プロジェクト名				
その他個別案件群						

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 文化観光省
(受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Tourism

2) 配属先名 (日本語) 西ヌサテンガラ州 政府文化観光局
(英語) West Nusa Tenggara Government Culture and Tourism office

3) 任地 西ヌサテンガラ州 ロンボク島 マタラム
首都(ジャカルタ)から 東 方向 1500 Km
主要都市(マタラム)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
西ヌサテンガラ州観光局は、西ヌサテンガラ州の観光行政全般を担っており、①観光分野に貢献する人的資源開発、②関係機関との調整や協調、③観光ビジネスやインフラ整備に係る支援、④芸術の保存と振興、⑤博物館等文化遺産の開発と継承、等の事業を行っている。具体的には、観光開発に関する事業計画策定、観光促進に関するイベント企画・実施等を行っている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
文化観光省では、「Visit Lombok Sumbawa 2012」と呼ばれる西ヌサテンガラ州への観光客を誘致するプロモーションを行っている。美しく多様な地形、魅力的な観光スポットも多数ある西ヌサテンガラ州であるが、バリ島に比べて観光客からの知名度はまだ低い。一方で、自然が豊富な西ヌサテンガラは、観光地化が進んでいるバリ島よりも、エコ・ツーリズムとしてのポテンシャルは高い。観光局のスタッフと協働で、エコ・ツーリズムの立案、促進を行う人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
①エコ・ツーリズムの立案・促進を行う。
②文化観光局のスタッフのトレーニング(エコ・ツーリズムのノウハウを指導する。)
③州内の観光資源を調査・発掘し、観光コースの提案を行う。
④観光地の環境問題(ゴミのポイ捨てなどが多い)について改善案を提言する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
スタッフ数 92名
(大卒42名、大学院卒4名、高卒・中卒 46名)
(男性61名、女性31名)

5) 業務使用言語
● インドネシア語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 配属先からの要望による

・学歴 大卒 学歴理由: 同僚の大半は大卒以上であるため

・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 業務に必須である

理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

調査者名: 森 智子

要請番号(JL 027 - 10- A - 09)

国名	職種/指導科目 (コード 6504)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 観光業	● 新規 ○ 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Tourism			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名: 農業技術普及・地方インフラ整備等個別案件
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) クアンナム省人民委員会 (受入機関名)(英語) Quang Nam Provincial People's Committee
	2) 配属先名 (日本語) ホイアン市商業・観光局 (英語) Trade and Tourism Department of Hoi An
	3) 任地 クアンナム省ホイアン市 首都(ハノイ)から 南東 方向 840 Km 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、地方行政機関であるクアンナム省ホイアン市人民委員会の下部組織であり、その町並みが世界遺産にも指定されている同市の観光開発・投資にかかる事業全般を一手に担っている。 海外からの援助としては、配属先の機能向上を目的に、ITC(国際貿易センター)による観光開発セミナーが年に数回開催されている他、JICAは同人民委員会管轄下の別部局に建築、環境教育の青年海外協力隊員を遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ホイアン市は、1999年に旧市街地の町並みが世界遺産にも登録されたベトナム有数の観光地であり、年間約100万人の観光客が訪れる。近年、団体旅行での来訪が多くなり、全体的な観光客数は増加しているものの、個人旅行者の減少がみられるようになった。これは、観光による持続的な地域発展を目指す同市にとって決して好ましい傾向とは言えず、観光産業における根本的な改善や新たなスタイルの導入が求められ、ボランティア派遣による支援を行っている(初代隊員を2009年9月より派遣開始)。また、建築と環境教育の隊員はそれぞれ専門分野の切り口から観光開発にかかる課題に取り組んでおり、相互連携による活動が期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフおよび建築と環境教育の隊員とも連携を図りながら、以下の活動を行う。 1) エコツーリズムを意識した、町並みの環境整備および観光客や地域住民等に対する理解促進を行う。 2) 観光従事者を含む住民組織を巻き込み、観光客のニーズに即した観光産業の改善や新たなアイデアを提案する。 3) 観光客誘致に向けて、潜在的な魅力と新たな取り組みをアピールしながら広報全般の強化を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機等の事務機器一式		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長1名(女性/40代) ・観光開発部門スタッフ5名(ボランティア配属予定部門) ・商業投資部門スタッフ6名	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 活動上で必要 理由: 活動上で必要 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輛 ○ 単車 ● 自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 066 - 10- A - 13)

調査者名: 小関 千智

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリ ラン カ	職種 観光業 (コード 6504)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Tourism			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Administration

2) 配属先名 (日本語) ダンブッラ地域事務所
 (英語) Dambulla Divisional Secretariat

3) 任地 ダンブッラ
 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北東 方向 160 Km
 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先が管轄するダンブッラ地区にはユネスコに世界文化遺産として指定されているシーギリヤ遺跡や石窟寺院があり、国内有数の観光地である。当該地区における我が国の支援としてはシーギリヤ博物館建設、博物館展示、観光セクター開発事業が実施されており、2008年からは技術協力プロジェクト「シーギリヤにおける地域主導型観光振興プロジェクト」が実施されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先では、地域の総合的な観光開発を目指し、JICAの支援も受けつつ、観光振興事業を起案・計画・実行している。配属先は、観光情報センターの創設や既存の工芸センターの運営改善等のアイデアを持っているが、それを具体化し実現させるには、専門的な知識と経験のある隊員の支援が不可欠である。現在、観光産業従事者の接客マナーや安全管理等の改善指導、更には観光客増により最終的な裨益者となるべき地域住民に対して、観光促進のための啓蒙活動の必要性も感じ、初代隊員が要請され活動を行っている。2代目となる本隊員は、これらを引き継ぎ更に幅広い活動につなげてゆくことが期待される。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 配属先の観光振興計画作成に対する助言と支援
 2. 観光産業従事者に対するサービス向上のための指導、講習会の開催など
 3. 地域住民や管轄内幼稚園等を巡回し観光啓蒙活動の実施
 4. 地域の女性グループの工芸品作りの支援
 5. 商工会議所を始めとする民間セクターとの連携の支援
 これらの業務を行う上で、配属先職員としてプロジェクト関係者との情報交換や連携協力を担うことが期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 一般事務機器(コピー機、ファックス機、プリンター等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 所長(女性、40歳代)、副所長(女性、30歳代)
 地域開発、保健、教育分野の各行政官や関係各機関の職員たち

5) 業務使用言語
 ◎ シンハラ語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (V・M:)
 (V・M:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 観光業界の基本的知識が必要
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車 x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯モンスーン) 気温(年間平均28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電線(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 9 日

要請番号(JL 115 - 10- A - 02)		調査者名: 木村 忠				
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
ミクロネシア	職種 観光業 (コード 6504)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Tourism			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 1150000000004		プロジェクト名 観光振興				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コスラエ州政府 (受入機関名)(英語) Kosrae State Government					
	2) 配属先名 (日本語) コスラエ州観光局 (英語) Kosrae Visitors Bureau					
	3) 任地 コスラエ州 首都(パリキール)から 南東 方向 500 Km 主要都市(トフォル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コスラエ州における観光資源の整備、人材育成、プロモーション活動により、観光産業の振興を図ることを目指している。年間予算は、約112千ドル(約970万円)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アメリカの経済援助に強く依存している当国において、観光は重要な産業と考えられる。しかし、空路のみでグアムとハワイからそれぞれ週3便というアクセスの悪さ、国際的な知名度の低さなどから、外国人観光客の数は、年間約2,000人(うち日本人は約10%)と伸び悩んでいる。配属先は、最も近い市場として日本を重視し、日本人観光客をターゲットにした観光資源の整備とプロモーション展開を目指していることから、日本人の視点から幅広い助言のできる人材を求めている。					
	2) 期待される具体的業務内容 下記の中から、経験・知識に基づいて内容を選択し、活動を進めることが期待されている。 1.日本人の視点での州内観光資源の開発・改善への助言 2.コスラエ州の観光プロモーション企画立案 3.日本の旅行業界関係者を対象とした広報ツアー実施の支援 4.同僚および旅行業従事者に対する日本基準の接客トレーニングの実施 5.コスラエ州観光局ホームページの更新支援とフォトライブラリーの構築 6.同僚と地元高校生を対象とした基礎的な日本語教室の実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows XP、インターネット接続)、プリンタ、コピー機等一般的な事務機器					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性、40代)、同僚 Tourism Specialist(女性、40代)、秘書(女性、20代)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	学歴理由:					
	経験 実務経験 3年以上 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温(年間平均26℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 9 月 1 日

要請番号(JL 327 - 10- A - 01)

調査者名: 安江あゆみ

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ペルー	職種 観光業 指導科目 (コード 6504)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Tourism 指導科目(英)			1	22 / 3	年 月 から
				2	22 / 4	
	3	23 / 1				

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) ラ・リベルタ州政府
 (受入機関名)(英語) La Libertad Regional Government

2) 配属先名 (日本語) 貿易・観光局
 (英語) Commerce, Tourism and Craft office

3) 任地 カスカス
 首都(リマ)から 北 方向 700 Km
 主要都市(トルヒーヨ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ペルー北部に位置するラ・リベルタ州は、州内にコスタ(太平洋岸砂漠地帯)とシエラ(アンデス高山地帯)を擁し、州東部はセルバ(アマゾン熱帯雨林地帯)に面する。同州は、鳥獣保護区に指定されている離島や数々の遺跡、ネイチャー・ツアーに適した豊かな自然に恵まれ、配属先ではこれらの観光資源開発に関わる業務全般を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 任地周辺は豊かな自然が広がり、ワインの産地でもあることから、配属先ではこれらの特性を生かしたエコツーリズム・アグリツーリズムを展開していきたいと考えている。2007年ドイツ政府の援助により実施された観光開発もこの概念に則ったものであり、その一環として、現在、近郊の森(El Bosque de Cachil)には観光客が散策に訪れている。しかし、ガイドの養成は特に行なわれていないため、観光業務を統括するグラン・チム市役所(任地に所在)により雇用されている観光普及員が同伴するにとどまっている。よって、今後この分野を発展させていくため、ガイド養成への協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 近郊の森(El Bosque de Cachil)においてエコツアーを展開するためのアイデアを提供する。
 2. グラン・チム市役所がガイドとして雇用する一般市民が、上記の森でのガイド業務を行なえるよう、エコツアーに関する概念を含め、教授し、養成する。
 3. ワインの産地としての特性を生かした、アグリツアーを展開するためのアイデアを提供する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先長(50歳代男性) 観光担当者(40歳代女性) 活動先 グラン・チム市役所 観光担当者(30歳代女性)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------	----------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 指導対象が男性を予定しているため
 学歴理由: _____

・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実践的知識の活用が求められるため
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温暖) 気温(15-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 9 月 1 日

調査者名: 安江あゆみ

要請番号(JL 327 - 10 - A - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ペルー	職種 観光業 (コード 6504)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Tourism			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) ラ・リベルタ州政府
 (受入機関名)(英語) La Libertad Regional Government

2) 配属先名 (日本語) 貿易・観光局
 (英語) Commerce, Tourism and Craft office

3) 任地 プエルト・モリン
 首都(リマ)から 北 方向 490 Km
 主要都市(トルヒージョ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ペルー北部に位置するラ・リベルタ州は、州内にコスタ(太平洋岸砂漠地帯)とシエラ(アンデス高山地帯)を擁し、州東部はセルバ(アマゾン熱帯雨林地帯)に面する。同州は、鳥獣保護区に指定されている離島や数々の遺跡、ネイチャー・ツアーに適した豊かな自然に恵まれ、配属先ではこれらの観光資源開発に関わる業務全般を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 任地はパン・アメリカン・ハイウェイ沿いに広がる砂丘の延長線上に位置し、広大な砂浜に居住する約50家族(約300名の住民は、近隣の農業と小型漁船による漁業に従事している。同地区には1, 2件のレストランと簡易宿泊施設があるが、素もぐり漁やモーターボートの大会イベントが年1回行なわれる他に目立った観光資源がなく、年の半分は閑散としている。今回同漁村に日本国大使館の支援による棧橋が建設されることとなり、これを契機に鳥獣保護区である近海の離島巡りを中心とした観光業を展開していくこととなった。配属先では同分野の観光を住民とともに安全に推進・継続するための助言ができる人材が必要となり、同要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 観光業が第3の収入となる住民が業務を安定的に継続していけるよう、住民のニーズを理解しながら、観光業を促進するための意識付けを行なう。(観光に関する考え方や観光客への接し方等の指導、助言。)
 2. 遊覧船を利用する観光客へ安全なサービスを提供するための助言を行なう。
 3. 同地区の集客力を上げるため、施設改善等の助言やイベントの企画等のアイデアを提供する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 配属先長(50歳代男性) 観光担当者(40歳代女性)
 コミュニティ関係者(20~50歳代男性及び主婦層)

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 主な関係者が男性のため

学歴理由:

・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実践的知識の活用が求められるため

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温暖) 気温(15-25℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 11 月 12 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 27)

調査者名: 若林 昌広

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タンザニア	職種 観光業 (コード 6504)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Tourism 指導科目(英)			2	23 / 1	
		3	/			

プログラム番号・名 5480000000009 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 家畜漁業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Livestock and Fisheries Development
	2) 配属先名 (日本語) ムナジ湾ルブマ河口海洋公園 (英語) Mnazi Bay Ruvuma Estuary Marine Park
	3) 任地 ムトワラ州ムトワラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) この海洋公園は、モザンビークに接するタンザニアの最南端海岸部に2000年に設立された。観光資源を含む豊かな海洋生態系に大きな影響を及ぼす陸域を33%含むことが特徴。自然生態系の保護のみならず、この海域に依存し生活する人々との共存を図ることもこの海洋公園の目的の一つである。配属先は4部門(法務部、コミュニティ保護部、調査・モニター部、事務財務部)、14名のスタッフから成る。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 公園は、砂浜、さんご礁、クジラ、イルカ、海がめ、鳥、動物、マングローブ林、等、豊かな観光資源を持ち、公園の目的の一つにも観光の振興があげられているが、専任のスタッフがおらず、観光に関してはほとんど手付かずの状態である。ダイビング、ホエール・ウォッチング等に興味を持つ一部の人々を除き、この公園はほとんど知られていない。JOCVはこのような配属先で、立ち上げから関わる大変やりがいのある仕事である。
	2) 期待される具体的業務内容 他のスタッフと協力し、以下のような業務に取り組む。 1. 公園の観光資源を調査する。 2. 観光資源をもとに観光の振興のための助言を与える。 3. 観光客に必要な情報を調査・準備し、インフォーション・センター設立を助ける。 4. 公園スタッフ・公園ツアーガイドを指導する。 5. 公園の観光資源を外部にアピールする。 6. 公園とツアー・オペレーターを連携する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 観光資源、フィールド資料(魚、さんご礁、マングローブ、鳥、海草)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 海洋公園スタッフ、パーク・レンジャー、地元有志レンジャー、一般住民	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
-------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------	----------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 配属先の要請
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 配属先の要請
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
------	----------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV ESV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

要請番号(JL 066 - 10- A - 17)

調査者名: 中川 朋子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリラン カ	職種 映像 指導科目 (コード 6553)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Film Production 指導科目(英)			1	22 / 3	年 月 から
				2	22 / 4	
3	23 / 1					

プログラム番号・名 0660000000009 プロジェクト名
 スポーツ・文化振興プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 青年問題省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth Affairs
	2)配属先名 (日本語) 全国青年評議会 (英語) National Youth Services Council (NYSC)
	3)任地 マハラガマ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 南東 方向 10 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NYSCマハラガマユースセンターでは、高卒レベルの青年を対象に全日制的職業訓練を提供するとともに、スポーツや外国語クラスを一般市民を対象に提供している。年間予算は約5500万円。同センターへはこれまでに協力隊員が日本語教育、バレーボール、美容師、コンピュータ、スポーツなどの分野で派遣された実績がある。イギリスや韓国のボランティアの派遣実績もある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ビデオ技術コースを実施している「Nysco Video」は、全日制的1年コースであり、年間約40名の学生を受け入れている。同コースはVisual技術訓練校としては、スリランカ唯一の長期実習型訓練校であり、国営放送プログラムなど映像プロダクション業務も請け負っている。近年スリランカの放送業界でもノン・リニア編集が主流となってきた。しかし現地指導員はノン・リニア編集に関して限られた知識しかなく、技術指導が必要なため、2008年4月よりボランティアが同配属先で活動している。今後はノン・リニア編集の定着を図りつつ、CG制作の分野に着手していきたいと考えている。
	2)期待される具体的業務内容 マスコミュニケーション・フィルムプロダクション・テレビ番組企画制作・ビデオカメラ・写真・照明・録音・編集等を包括的にカバーするコースにおいて、前任者が指導したノン・リニア編集の定着を図りつつ、以下の活動を行う。 1. CGを担当する指導員を中心に、限られた機材の中でCG制作の技術指導を行う。また将来的には、現地指導員のみで授業実施が可能となることをめざす。 2. 配属先スタッフと協力し学生へのサポートを行う。フィールドトリップ等課外授業にも参加する。 3. 国営放送プログラムなど映像プロダクション業務へのサポートも期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 AutoDesk-3D Studio Max/Maya, Adobe-Premiere pro CS3/After Effects CS3, Leitch Velocity Q DVCAM DSR

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ビデオ技術コース主任(男性1名、40歳代) 上級スタッフ(男性2名、40歳代) プロダクションスタッフ他(男性13名、20歳代~40歳代)	5)業務使用言語 ● シンハラ語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由:CG制作の知識・技術指導を行うため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(23-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	------------------------------------------------------------------------------------------



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 29 日

要請番号(JL 524 - 10- A - 13)

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種/指導科目 (コード 6553)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 映像	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Film Production			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 5240000000006 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) NGO保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) NGOポピュレーションサービスインターナショナル マラウイ
 (英語) Population Services International Malawi (PSI)

3) 任地 ブランタイヤ
 首都(リロングウェ)から 南 方向 300 Km
 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 PSIは1970年にアメリカで設立された国際NGOで現在世界65カ国でプログラムを実施している。PSIマラウイは1994年に設立され、母子保健の改善、エイズ対策、マラリア対策、子供の生存について、特に農村部での啓発広報事業に力を入れて実施している。2009年の予算は13百万米ドル。2007年にJICAの資金によりHIV/エイズ農村啓発キャンペーンをに実施した。USAIDから主に資金を得ている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 広報課ではコミュニティ向けのHIV感染予防啓発ビデオを作成し、農村地域でのビデオ上映による啓発活動を実施しているが、映像技術者の技術向上のためにさらなる訓練が必要である。特に、技術者のビデオ制作にかかるカメラ操作、編集能力向上について支援が望まれている。同課において同僚となる技術者へ技術支援を実施しながら、機材の更新についての助言や各種研修コースの調査も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 業務の優先順位は以下のとおりで、技術者のビデオ制作能力が向上することが期待されている。
 1.カメラ操作
 2.編集
 3.録音
 4.画像処理・特殊効果
 その他、アニメーション、三次元ビデオ、ウェブサイト制作の業務にも支援を必要としているが、優先度は低い。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 SONY製、PANASONIC製のビデオ機材。編集用ソフトADOBE2.0TURNKEY SYSTEM, ADOBE PHOTOSHOP CS

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プログラムマネジャー女性、ビデオ制作ユニットコーディネーター男性40名映像技術短大卒経験18年、ビデオ制作ユニット職員男性30名情報通信・報道短大卒経験7年。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 指導するためね専門知識が必要
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 比較的高レベル技術指導を期待している
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

調査者名:澤田 紀久

要請番号(JL 563 - 10- A - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブルキナ ファソ	職種 視聴覚教育 (コード 6555) 指導科目	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Audio-visual Education 指導科目(英)			2	22 / 4	
			3	23 / 1		

プログラム番号・名 5630000000007 プロジェクト名 基礎教育総合開発プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) スポーツ・余暇省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports and Leisures
	2)配属先名 (日本語) 広報コミュニケーション局 (英語) Direction of Communication and Public Relations
	3)任地 カディオゴ県ワガドゥグ市 首都(ワガドゥグ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省はスポーツ及び青少年活動の振興を目的に、学校教育における体育の普及、国内外各種スポーツ大会及び文化活動の企画運営等を行っている。 広報コミュニケーション局ではスポーツ関連行事の広報活動と共に、新情報技術とコミュニケーション技術の普及、省内及び関連機関への技術支援を担当している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同局にはこれまで4代の隊員が派遣され、主に映像技術向上のための指導を行ってきた。前任隊員の活動を通して同僚の映像技術レベルは確実に向上している。本隊員には映像技術の更なる向上を目指しながら、各種スポーツ広報資料作成面での強化を目指した技術指導も期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 広報コミュニケーション局の同僚と協力した以下の活動が期待されている。 ・視聴覚機材の技術面での指導(パソコンを中心とした機材) ・映像機材(ビデオカメラ、デジタルカメラ)の正しい知識の伝達 ・映像技術向上のための指導(主に編集技術の指導) ・各種スポーツのマニュアルビデオの作成 ・スポーツ広報資料のデザイン技術指導		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務用HDVカメラ、業務用HDVデッキ、パソコン、コピー機、プリンター、固定電話、プロジェクター、大型TV、インターネット		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 広報局長(男性、40代後半、大卒、日本、フランスでの研修経験)秘書(女性、40代前半)広報マスメディア担当(男性、30代前半)音響・雑務担当(男性、20代後半)	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(スーダン・サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 324 - 10- A - 13)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 家政 (コード 6651)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Home Arts			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援						

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) NGO イグアス地域振興協会
 (受入機関名)(英語) NGO Commission for the Development of Yguazu

2) 配属先名 (日本語) NGO イグアス地域振興協会
 (英語) NGO Commission for the Development of Yguazu

3) 任地 アルトパラナ県イグアス市サントドミンゴ村
 首都(アスンシオン)から 東 方向 270 Km
 主要都市(シウダーデルエステ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 イグアス地域振興協会は、日系イグアス移住地周辺のパラグアイ人小農への地域貢献を目的として、1996年に設立されたNGOで、パラグアイ人コミュニティに対する資金融資、農業技術指導、女性グループへの支援等を通じて、移住地周辺の総合的な治安安定を目指している。年間予算は約1万米ドル。これまでにJOCVが合計7名派遣され、そのうち3名(家畜飼育、家政、野菜)が現在連携し活動中。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 サントドミンゴ村では、イグアス地域振興協会と配属のJOCVにより、農産物多様化による収入向上を目的とした養蜂技術の指導、環境保全と小農家の燃料確保の目的で植林活動、せっけん作り・手工芸品製作による女性の収入向上などに取り組んでいる。また、販売路を確保する目的で農家産品直売市の開催にも力を注いでいる。現在、2代目の家政隊員が女性グループや学校にて活動中であるが、女性の収入および生活の向上は、小農家が抱える課題を解決する要素を多く内包しており、女性支援に重点を置いた活動を今後も継続していく必要があるため、要請があげられている。

2) 期待される具体的業務内容
 青少年及び女性を対象とした
 1. せっけんやビーズ細工の作り方指導とその普及。生活コスト削減と販売による収入向上。
 2. 野菜を利用した健康料理の指導。安価な材料でできるお菓子作り指導(食生活の多様化促進)。
 3. 同村に配属の村落開発普及員との連携による、農家産品直売市のサントドミンゴ村での開催における企画・運営への支援。
 4. 青年層に対する簡易な小遣帳普及運動への支援。
 5. 健康や性教育に関する講習会等の開催。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 会長 40歳代 男性
 スタッフ 20~40歳代 男性・女性7名
 指導対象 10~50歳代 小農家族 多数

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ その他 (グアラニー語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 ・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 関係者との調整業務を行なうため。
 理由: _____
 ・自動小型二輪以上 理由: 農家巡回に必須であるため。

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
	N	x

農家巡回に必須であるため。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 2 月 10 日

要請番号(JL 545 - 10- A - 24)

調査者名: 佐藤 由理

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 家政 (コード 6651)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Home Arts 指導科目(英)			2	22 / 4	
		3	23 / 1			

プログラム番号・名: 社会的弱者支援
 プロジェクト名: プロジェクト名

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) ブタンバラ聾唖学校
 (英語) Butambala School for the Deaf

3) 任地 ムビジ県カバサンダ
 首都(カンバラ)から 南西 方向 50 Km
 主要都市(ムビジ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1993年に設立された聴覚障がい児専用の私立小学校。生徒数43名、教師8名、アシスタント2名。過去にVSOボランティアの受け入れ経験、スイスの団体から若干の資金援助がある。現在、JOCV1名が活動している他、ドイツ人ボランティアも派遣されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国では、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としてJOCVを派遣している。この配属先には過去にVSOボランティアが入り、授業として機械あみの製作を指導した経緯がある。また、2008年1月からJOCV(家政)が派遣され、児童に技能を身につけさせるために活動を行なっている。あわせて、学校が公民館としての機能を有することから、地域住民に対して洋裁を教えることも望まれている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. ブラウスやスカート等の洋裁、編み物(セーター等)、機械あみ、小物作り(布カバン等)を教える。
 2. 手話を習得し、児童に対して手話で教える。(手話の習得には、国家聾協会や同僚がサポートする)
 3. 地域住民に対して洋裁を教えることを通して、生活改善・現金収入向上に貢献する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 足踏みミシン(シンガー)2台、手回しミシン(シンガー)2台、編み機(シンガー)1台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 学校代表1名、校長1名(50歳代)
 教師4名(木工専門、聾専門など)、アシスタント2名
 児童生徒(4歳~20歳)
 地域住民(英語が話せない者もいる)

5) 業務使用言語
 ◎ 英語
 ()
 ○ その他
 (ガンダ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 専門知識が必要なため

経験理由: _____

理由: _____

理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

概況 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

要請番号(JL 551 - 10- A - 13)

調査者名: 高橋 信弥

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 家政 (コード 6651)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Home Arts			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 5510000000010		プロジェクト名				
職業訓練向上プログラム						

1) 受入省庁名(日本語) スポーツ青年開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports and Child Development

2) 配属先名 (日本語) ムンブワユースリソースセンター
 (英語) Mumbwa Youth Resource Centre

3) 任地 中央州ムンブワ
 首都(ルサカ)から 西 方向 152 Km
 主要都市(ムンブワ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当センターはスポーツ青年開発省のもとに運営されている16センターのうちの一つで、1993年に開始され、現在長期コース(1年)として木工、ブロック建設、服飾、農業、ケータリングの5つのコースと、短期コース(1ヶ月)として染色コースを開講している。生徒数合計65名、スタッフ合計7名。年間予算は約US \$28,500。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 若者の失業率は高く、学校を卒業した若者に手に職を付けさせ自立して生計を立てられるよう訓練を提供し、少しでも若者の失業率の軽減に貢献することを目指している。現在運営されている長期コースのうちケータリングコースには、講師はいるもののより実践的で、質の高い訓練を提供したいとの理由から、ボランティア派遣の要請があった。

2) 期待される具体的業務内容
 ①西洋料理、ザンビアン料理についての実習および講義
 ②食物や飲み物についての基礎的な成分や栄養についての講義指導
 ③レストランでのサービス指導
 ④ハウスキーピング指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 電気調理器具、調理道具、冷蔵庫

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 受講生数:9名(Grade9修了程度、日本の中学校3年生に相当)
 同僚講師:1名(女性、専門学校卒、職務経験3年程度)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由:	・学歴 専門学校卒 家政
経験理由:	・経験 実務経験
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 12日

調査者名:丸川 陽子

要請番号(JL 633 - 10- A- 26)

国名	職種/指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ニジェール	職種 家政 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Home Arts 指導科目(英)			2	22 / 4	
				3	23 / 1	

プログラム番号・名 6330000000001 プロジェクト名
 職業訓練支援・IT支援

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Health
	2)配属先名 (日本語) 家族福祉ニジェール協会 (英語) Nigerien Association for Family Well-Being
	3)任地 ニアメ 首都(ニアメ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年に設立されたNGOで、国家家族計画連盟(IPPF)に加盟している。保健、特にリプロダクティブヘルス、HIVエイズ分野で活動を行い、すべての女性や子供たちがリプロダクティブヘルスサービスを受けることができ、HIVエイズのない健全な社会を目指している。年間3, 218千円の国家家族計画連盟からの資金援助によって運営されている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOのニアメユース教育アドバイスセンターにおいて、15歳～18歳の女性を対象に2年制の家政経済科の研修を実施している。現在、1年生28名、2年生12名の40名が在籍しており、ひとりの技術指導員が担当している。1年生を2クラス、2年生1クラスの全3クラスを同時に担当しており、生徒ひとりひとりへの指導が非常に難しい状況にあり、同技術指導員と協力し、家政の授業を行うことのできるボランティアを求めている。また、同センターでは、月に1度、生徒に家族計画、感染症対策、早婚の回避、HIVエイズ・性感染症対策、衛生教育等の啓発を行っており、ボランティアの協力も期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 配属先の関係者の協力のもと以下の業務を進める。 1.家政経済科の生徒に対して、洋裁、刺繍、レース編み、編み物、料理の技術指導を行う。 2.技術指導員に対して、指導内容、効果的な指導方法についてアドバイスを行う。 3.生徒の技術レベルを観察し、レベルに合致した授業ができるよう指導員とともに指導案を作成する。 4.限られた材料と用具で、商品価値のある作品が制作できるようなアイデアを提供する。 5.授業で作成した作品の展示販売会の企画、販売路の開拓を行い、現金収入が得られるように協力する。 6.リプロダクティブヘルスを中心とする啓発活動の充実に協力する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン12台、手動ミシン5台、料理器具		

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(男性) 同僚指導員(女性) 生徒15歳～25歳までの女性 60名		5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ザルマ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・性別 女性		性別理由: 生徒は女性のみであるため	
	・経験 指導経験 2年以上		学歴理由: 経験理由: 活動の中心が技術指導であるため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車	A	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---------------------------------------------------------------------------------------



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 024 - 10 - A - 19)		調査者名: 鈴木 幹一郎				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 手工芸 (コード 6652)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			2	23 / 1	
プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 南部ノンフォーマル教育センター (英語) Southern Regional Non Formal Education Center					
	3) 任地 チャンパサック県パクセー市 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 670 Km 主要都市(バクセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南部ノンフォーマル教育センターはビエンチャンの教育省直轄の教育センターで、1994年に設立。パクセー市街よりバクソン方面に15km。職業訓練は、服飾を含め全7コース。開設当初からUNESCOやGTZ(ドイツ)が2004年まで支援していたが、現在は外国の援助は少ない。JICAからは、手工芸の短期隊員が2009年1月までの10か月間、活動した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 服飾コースには年間を通して約6回(3ヶ月間ずつ)のコースを開講している。コースの目的は、地域住民の教育向上、一般生活改善のための研修と職業訓練を行っている。3ヶ月で主に洋裁の基本を学び、受講生は卒業後縫製工場で働いたり、シャツや服を作り、販売している。一般的な洋裁の技術は各教師陣にあるが、特に小物(バッグ、財布等)の技術が低いため、今回手工芸の技術指導の出来る人が要請された。長年同じ指導を受けているため、デザイン等もマンネリ化してきているため、販売促進に繋がる様な新しいデザインの導入などの指導も期待されている。また、卒業生を対象とした上級コースの増設も計画中である。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 既存の製品(バッグ、財布、ブックカバー等)の小物の技術を教師と受講生に指導する。 2. 新デザイン・商品の提案、開発、指導を教師と受講生に行う。 3. 南部県は貧困地区のため、地域の織物等を生かした小物作りを開発し、受講生が卒業後現金収入が上がることも期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SINGER の足ふみミシン(20台ほど)、JUKI電気ミシン(2台) 配属先はコンピューターを3台所有。コピー機所有。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全職員約30名(女性約10人)で、服飾コースは女性のみ3人であり、それぞれ50代、40代、30代。訓練生は3ヶ月コースに毎月約10名入校し、15~30歳 現在約30人在籍している。		5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()			
		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)				
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・性別 女性		性別理由: 指導対象者が女性のため。			
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野		学歴理由: 手工芸の指導を期待されているため。			
			経験理由: 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車				◎		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 11 月 24 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 28)

調査者名: 傍嶋 健

国名	職種/指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 料理 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Cooking 指導科目(英)			1 22 / 4	年 月 から
				2 23 / 1	
				3 /	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 天然資源・観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Natural Resources and Tourism
	2)配属先名 (日本語) 国立観光大学校 (英語) National College of Tourism
	3)任地 ダルエスサラーム 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、タンザニアの「観光業界」と「ホテル産業界」の活性化をめざし、質の高い職業訓練を提供できる教育機関として設立され、1977年に天然資源観光省直轄の国立大学校となった。現時点では、観光分野60名、ホテル産業界分野65名の生徒が在籍し、教師数は観光分野8名、ホテル産業界分野には語学教師2名を含む12名。年間予算は約1億円(一般予算6割、開発予算4割)程度。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では、観光業界及びホテル産業界の活性化をめざし、Certificate Program(Oレベル(中学2年～高校2年程度)卒業者程度を対象)と、Diploma Program(Aレベル(高校3年～大学教養課程程度)卒業者程度を対象)において、各種訓練コースが用意されている。その中で、料理は将来の料理人を育成する為に用意された重要な訓練コース(選択)の一つであり、JOCVは同料理コースにおいて、料理全般(安全・衛生管理を含む)にわたって適切な指導を実施するために要請された。具体的な講義内容等は赴任後、責任者と協議して決められるが、各種レシピの拡充も期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 料理全般に渡る適切な指導を、同僚教育及び生徒に対して実施する。 2. JOCVの可能な範囲で、他国料理等の紹介を通じ、同僚教師や生徒のレシピ拡充を目指す。 3. 安全管理として、料理機器である火器や刃物等の取り扱いや、衛生管理に関する適切な指導も期待されている。 4. 料理以外にも、接客やテーブルマナー等に関するコースに可能な範囲で助言等が求められている。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 レストラン(15テーブル程度)、厨房、大型保温器、大型ガスレンジ4口付き(5器)、パン焼器、その他調理器具一式		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大学責任者(女性、30歳代) 同僚講師(30歳代)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 3年以上 ・調理師免許	経験理由: 配属先の要望 理由: 業務遂行上必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海岸性気候) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 1月 6日

要請番号(JL 012-10-A-12)	調査者名: 関根 健治
------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 服飾	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Dress Making			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名 投資促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) タナウン技術工業高校 (英語) Tanuan School of Craftsmanship and Home Industries
	3) 任地 レイテ州タナウン町 首都(マニラ)から 南東 方向 600 Km 主要都市(タクロバン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は教育省が管轄する職業訓練強化プログラムを実施している高校である。生徒数約1300名(4年制/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行なっている。教員数25名、そのうち7名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは服飾、電気設備、食品加工、コンピュータ技術の5コース。2001年に日本政府からコンピュータ約10台が供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 服飾コースでは、第2学年で基礎技術、ミシンの操作方法及びメインテナンス、第3学年で婦人服、第4学年で紳士服、というカリキュラム構成で2名の教員が指導している。指導対象項目は全てカバーしているものの、教員及び機材の不足、指導方法の問題から、効果的・実用的な指導が実施できていない。特に、新しいデザインが導入されておらず、生徒が学べるデザインやパターン起こし等が単一化する傾向にある。そのため需要の高い同コースの質を向上させる必要から本要請となった。職業訓練コースは2~4年生を対象とし1日2時間の授業がある。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 生徒が技術を習得しやすい方法を提案し、デザイン、パターン起こし、裁縫技術を同僚教員に指導する。 2 既存のデザインとは異なった婦人服デザインを提案する。 3 特に技術が不足している紳士服の指導について、デザインやパターン、裁縫等、現在の指導内容を見直し改善する。 4 実習を補助し、改善が必要と思われる講義内容についての助言を行なう。 ※2名の教員は基本技術・知識を持っているので隊員にはデザインやパターンに関する指導が期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭用電動ミシン 10台(うち4台は故障中)、足踏みミシン 4台(うち2台は故障中)、型紙、アイロン、アイロン台、洋裁道具等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員:2名 女性20歳代、大卒(服飾関連学部)、指導経験6年 女性50歳代、服飾バックグラウンドなし、指導経験34年 生徒:約120名(ほぼ女子生徒)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (ワイルドワイルド)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 指導教官の技術レベルから判断 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 1 月 29 日

調査者名: 関根 健治

要請番号(JL 012 - 10 - A - 27)

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィリ ピン	職種 服飾 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			2	22 / 4	年 月 から
				3	23 / 1	

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名 投資促進プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) 国立マルバー高校
 (英語) Malvar National High School

3) 任地 バタンガス州マルバー町
 首都(マニラ)から 南 方向 80 Km
 主要都市(リバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1970年に創立された公立の職業訓練学校で、生徒1335人(7年生~10年生/日本の中学1年から高校1年)に普通教育と職業訓練を行なっている。教員数42名、そのうち16名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは服飾、食品加工、製図、電子機器、電気設備、自動車整備、冷凍機器・空調の7コースからなる。日本政府からコンピューター約20台が供与されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校は職業訓練として服飾技術を指導し、中等教育終了時点での就職率向上及び社会で通用する技術習得を目指している。しかし、8年生から10年生の生徒72名に対して1名の教員で授業を行なっている。また、担当教員は教員経験が24年あり、知識・技術は有しているが、デザインの知識等が古く、企業や市場が必要としている現代的なファッションデザインを行なえる人材育成が出来ていないのが現状である。隊員には担当教員と共に、1日6時間(2時間×3学年)の授業を担当し、新たなデザイン、パターン等の指導方法を提案し、生徒の技術を向上させ、卒業後に即戦力となる人材を育成するための支援が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・型紙の作成、裁断、縫製等の基礎技術の指導補助。
 ・デザイン(デッサン)の基本から現代ファッションに関するデザインの指導。
 ・日本の着物や浴衣などのデザインを取り入れた授業の提案。
 服飾の基本は担当教員が十分な知識を持っているので、隊員にはデザインに関する指導が期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 足踏みミシン 5台、電動ミシン 1台、アイロン、アイロン台、洋裁道具
 実習で使用する布などは生徒が自分で購入している。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 服飾コース教員
 女性 50歳台 教員経験24年
 服飾コース生徒
 女子生徒のみ 8年生 27名、9年生 24名、10年生 21名

5) 業務使用言語
 ◎ 英語
 ()
 ○ その他
 (タガログ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 服飾全般の知識が必要。
 経験理由: 実務をとおしたデザイン経験が必要。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(JL 045 - 10- A - 05)

調査者名: 松本 智加子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 服飾 (コード 6657)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Dress Making			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学造形美術学部 (英語) Mongolian State University of Education, Faculty of Figurative Arts
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年に設立された教員養成を目的とした国立大学である。そのうち造形美術学部には、機械美術、造形美術技術、造形美術デザイン、コンピュータグラフィックデザインの4つ学科があり、学生約1000人が在籍している。教師30名、うち服飾専門とする教師は2名である。年間予算は2千3百万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市場経済化以降、外国との交流により、デザイン業界においても現代風・西欧風なスタイルが求められている。しかし、市場ニーズに合うモンゴルの服飾デザインの技術力は低く、デザイナーを輩出する同学部においても同様の問題を抱えているため、旧式スタイル・デザインを紹介した教材を新しくすること、また授業カリキュラムを作成し授業内容を見直すことが急務である。伝統的なデザインから現代風のデザインまでを対応する幅のある被服製作ができる人材育成を目的としボランティアの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教師に対し、現代の洋服デザイン・製図・採寸・仕上げまで全般的な指導を行う。 2. 同僚教師に対し、授業内容やカリキュラム作成の指導・助言を行い、授業の質が向上するよう支援をする。 3. 統一した指導要綱がないため、代替となるカリキュラムを作成し、それに合わせた教材作成をする。 4. 他大学と行われるイベント(作品展示会やコンテストなど)の実施補佐をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、ミシン、裁断はさみ、メジャー他		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長: 男性、40代 同僚教師: 女性2名、30代(業務経験年数6年)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> モンゴル語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
-------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 活動上必要。
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 活動上必要。
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 233 - 10- A - 07)

調査者名: 小野 由美

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテマ ラ	職種 服飾 指導科目 服飾	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Dress Making			2	22 / 4
				3	23 / 1
				年 月 から	

プログラム番号・名 2330000000003 プロジェクト名
 西部高原地域農村生活改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁 (受入機関名)(英語) Presidencial Secretary of Planning and Programming (SEGEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) マヤキチェ総合開発協会 (英語) Asociation for Integrated Development, MAYA KICHE (ADIMK)
	3) 任地 トトニカパン県トトニカパン市 首都(グアテマラ市)から 北西 方向 200 Km 主要都市(トトニカパン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は西部高原地域のトトニカパン市内に位置し、先住民族の女性グループの生計向上・生活改善を目指し設立された組織である。主な活動内容は、女性グループの自立発展を目指した教育、講習会開催、民芸品製作・販売等である。JICA西部高原地域農村生活改善プログラムと連携する「道の駅」において上記民芸品を販売する予定である。EUのプロジェクトの援助有り(年間6千米ドル)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先ではトトニカパン市周辺の先住民族女性グループが現金収入を得るために、民芸品等を販売している。今後はミシンを使った縫製技術の習得、斬新なデザインの製品開発を通じ、販路拡大・市場開拓を目指す。こうした背景からボランティアの要請がなされた。将来的には同配属先内で縫製教室を運営することを目指している。先住民族女性の多くは現地語(キチェ語)を使用している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ミシンを使った縫製に関する技術指導を行う。 2. 新製品のアイデア提供を行う。 3. 商品販売の市場調査・開拓を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン 16台(メーカー:シンガー)パソコン、プリンター、ホワイトボード		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(カウンターパート):女性、20代 地域住民	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 縫製の指導が必要なため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 域	気候(高地温暖気候) 気温(10-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-------------	------------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 7 日

要請番号(JL 324 - 10- A - 18)

調査者名: 澤田 和宏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 服飾 指導科目 (コード 6657)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			1	22 / 3	年 月 から
				2	22 / 4	
3	23 / 1					

プログラム番号・名 3240000000007 プロジェクト名 地場産業強化

1) 受入省庁名(日本語) アスンシオン手工芸協会
 (受入機関名)(英語) Asuncion Arts and Crafts Association

2) 配属先名 (日本語) アスンシオン手工芸協会
 (英語) Asuncion Arts and Crafts Association

3) 任地 アスンシオン市
 首都(アスンシオン)から 東 方向 4 Km
 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 アスンシオン手工芸協会は、同市及び近郊の手工芸品生産者により2002年に設立されたNGOで、組織力強化により良質な製品の生産力並びに商品販売力の増強を図り、生産者の増収及び生活改善を目指すことを目的としている。市役所やスーパーマーケットでの定期市の開催、会員および一般市民を対象とした無料の手工芸品教室の開催等を通じて製品の品質向上や女性の経済的自立についての啓発活動を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 アスンシオン手工芸協会では、パラグアイ各地の手工芸品についてそれぞれ熟練者を擁しており、会員間で技術を共有しあったり、熟練者が初心者に製作技術を教えたり、一般市民を対象とした講習会を開催したりしている。その中でアオポイ刺繍と呼ばれる平織りコットンに刺繍を施した生地を使用したシャツやブラウスなどは商品価値が高く、売れ筋商品となっている。しかしながら、そのデザインは画一的でマンネリ化しており、販売力を向上するには新しいデザインを導入し、品質確保のためパターンを用いた製品作りを会員間に普及する必要がある。型紙を用いた方法等を前任者が行っていたが、定着するまでには至らず、2代目の派遣要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. アオポイ刺繍製品のデザインについて、ニーズを探り新たなデザイン導入を行う。
 2. 経験者に対し、パターン作成、デザインに関する助言を行う。(主にブラウス、シャツなどの夏物衣料)
 3. 会員および一般市民を対象とした定期的な講習会を開催し、デザイン技術、パターン作成、縫製技術といった洋裁全般にわたる基礎的技術の支援を行う。
 4. 製品の品質管理について助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 工業用ミシン、家庭用ミシン、講習会用ルーム

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(配属先長) 52歳 女性 指導対象者 手工芸品の製作者、一般市民(主に女性、年齢は10~50歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

調査者名: 廣瀬 信一郎、福井 正和

要請番号(JL 512 - 10- A - 06)

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 服飾	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Dress Making			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名 産業人材育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会福祉雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Employment and Social Welfare
	2)配属先名 (日本語) 女子育成支援センター (英語) Girls Growth and Development (GIGDEV)
	3)任地 ノーザン州 タマレ (Tamale, Northern Region) 首都(アクラ)から 北 方向 700 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年に地元で活動するソーシャルワーカーの女性が外国からの資金援助を受けて設立したNGO。貧困層が多く暮らす北部の女性の自立を目指し、教育を受ける機会と職業技術を身につける機会を80名以上の女子に無料で提供している。年間予算は約12,000US\$。JOCVの他、オランダからの短期ボランティアを不定期に受け入れている。入学時、生徒は一人1台マシンが与えられ、卒業後は自分のものになる。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOが支援対象としている女性の多くは、これまで教育の機会に恵まれていなかったことから基礎学力が低く、技術面での習得にも時間がかかる傾向がある。このため、より効率的・効果的な指導や新しいアイデアの紹介がボランティアに期待されている。前任者(家政)は飲料水のビニールパックを再利用したバッグ製作を紹介し、配属先から高い評価を得ているが、婦人服や子供服など、服飾全般について専門的な知識を基に広く助言できるJOCVが現在求められていることから今回、服飾での要請となった。生徒の学習への意識は高いものの、英語が苦手な生徒が多いため、指導にあたっては根気強さが求められる。		
	2)期待される具体的業務内容 同NGOが運営する技術訓練センターにて、同僚とともに技術指導を行う。配属先は独自のショップも併設しており、商品として販売できるまでのサポートも想定される。 1. 婦人服、子供服等の製作指導。(少なくとも授業を2コマ4時間/週担当。その他同僚のサポート等。)小物作りなども紹介できればなお良く、余裕があれば車で30分程度離れたセンター支所での指導も期待されている。 2. 敷地内に生徒たちの子どもを中心に受入れている幼稚園があり、その運営を手伝うことも可能。(ガーナの服作りは日本と異なり、日本で通常行われているパターンを利用した製作はさほど重要視されていない。指導にあたっては日本式にこだわりすぎず、柔軟に指導できることが望ましい。)		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マシン(手回し/ロック)、アイロン、アイロン台		
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表 男性 40代 運営スタッフ 16名 うち服飾指導1名 指導対象者 農村出身の主に10代女性、約60名	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ダニ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 専門学校卒 業務関連分野		
	経験理由:		
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サヒナ) 気温(20-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 16 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 29)	調査者名: 酒井 晋
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タンザニア	職種 服飾 (コード 6657)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			2	23 / 1	
			3	/		

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training

2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダカワ校
 (英語) Dakawa Vocational Education and Training Center

3) 任地 モロゴロ州ダカワ
 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 250 Km
 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同校は1992年に創立された職業訓練公団(Vocational Education and Training Authority)直轄の職業訓練校で洋裁コースの他、木工、電装、配管、皮革工芸の全5コースがあり教師総数は14名、生徒総数は約160名である。洋裁科は2年制で現在、約20名の生徒が在籍している。JOCVの派遣実績は無し。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国の縫製産業はミシン一台での仕立屋自営形態が一般的で、企業への就職は困難である。また、同業者が多数いることから競争が激しく、生計を立てていくには他者との差別化が求められている。同コースではそれらの状況に対して、従来よりも品質やデザインが優れた製品の製作技術を生徒に提供していくことをめざしているが、新たな知識や経験を有する人材が不足していることから、今回JOCVの要請が上げられた。同校は卒業生に対してミシンの提供を支援するなど、起業対策に積極的である。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚に対して以下の業務を行い、その結果が間接的に生徒へ還元できるよう支援する。
 1. 市場で通用するデザインやパターンメイキングの技術を向上させる。
 2. 授業内容の工夫、改善への助言。
 3. 起業するにあたり、資金管理、運営などの初歩的な知識を提供。
 また、活動を通じて手に職をつける喜びや、将来の活用方法を同僚や生徒に働きかけていく。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 足踏みミシン(18台)、工業用ミシン数種(15台)、ロックミシン(2台)、立刃式裁断機(2台)、小型裁断機(1台)、トルソー(5台)、裁断用机、アイロン他基本的な縫製道具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚:女性3名
 (20歳代~30歳代、経験年数2年~12年)
 学生:中学校、および高校卒業程度(主に女性)

5) 業務使用言語
 英語 ()
 スワヒリ語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (V/N:)
 (V/N:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由: 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚と同等の資格
経験理由: 実務経験 2年以上	経験理由: 配属先からの要望
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性

有 無 車輦 単車 自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 2 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 30)

調査者名: 高島 淳

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 服飾	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Dress Making			3	/
ア	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダルエスサラーム職業訓練センター (英語) Dar es Salaam Regional Vocational Training and Service Center
	3) 任地 ダルエスサラーム市 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タンザニアにおいて主要な職業訓練機関である職業訓練公団は、自動車整備、IT技術、観光分野で様々なコースを提供している。その中で、同校はコース数、生徒数が最大の規模を誇る。同校には2009年12月現在、1名のJOCV(自動車整備)が派遣されている。海外の援助機関からは、韓国ボランティア2名が同校で活動中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニアでは、海外から大量の新品及び中古衣料品が市場で取引、販売されている状況であり、服飾デザイン分野における人材育成の必要性が認識されている。同校で、2010年1月から新たに服飾デザインのコースが新設されるにあたり、同校講師の能力強化と学生への技術指導を行うJOCVの要請が上がった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. コースに在籍する学生に服飾デザインに関する授業と、パターンと縫製を含む実習作業での指導を行う。 2. 服飾デザインコースを受け持つ講師の技術が向上するように指導する。 3. より適切なコース・授業内容が確立されるために助言を与え、配属先と共同で作業にあたる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マシン、ワークショップ(現在、使用されている教室が改装される予定である)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 対象となる学生はOレベル(中学2年～高校2年程度)、Aレベル(高校4年～大学教養課程程度)取得者で、該当コースの在籍者は1学年20名前後の見込み	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別 女性	性別理由: 配属先の要望による
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 業務遂行上必要
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 業務遂行上必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海岸性気候) 気温(20-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 15 日

要請番号(JL 548 - 10 - A - 31)		調査者名: 高島 淳				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タンザニア	職種 服飾 (コード 6657)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 4	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			2	23 / 1	
	3	/				
プログラム番号・名 5480000000004		プロジェクト名				
行財政管理能力強化支援プログラム						

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 首相府地方自治庁 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office Regional Administration and Local Government
	2)配属先名 (日本語) キノドニー区役所 地域開発社会福祉課 (英語) Kinondoni Municipal Council
	3)任地 ダルエスサラーム市 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 2 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダルエスサラーム市キノドニー区は、他県からの流入者と貧困世帯が多い地域特性がある。地域開発社会福祉課では、十分ではないものの孤児施設等に対する財政、物的支援を行っている。区役所では、社会的弱者である住民が生計を立てていくために、住民組織やNGOの活動を支援している。年間予算は約13億円。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 区役所では、寡婦、HIV/AIDS感染者、薬物常用者、孤児に対する社会的支援が急務となっているが、現在の予算規模と組織体制でそのニーズに対応しきれていない。区内のNGO、地域団体が対象とする社会的弱者の職能訓練のニーズは高い。とりわけ、服飾の技術訓練の実施により、一部の貧困層女性が安定した生計を得ることが可能となることが予測される。配属先からは、NGOの組織強化を目的とした、もう1名のJOCV(村落開発普及員)の要請が上がっているため、協力して活動を実施していくことが求められる。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 配属先の要請と状況により、巡回型、教室型両方による服飾に関する技術指導を実施する 2. 技術指導を求めるNGOと地域組織が、持続的な形で服飾のデザインと製作が可能となるように支援する 3. 顧客のニーズとトレンドに沿った、服飾のデザインと製作が出来るように指導、アドバイスする		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トレーニングのためのスペース		
要請概要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同課に配属の職員数は41名であるが、事務所に勤務する職員数は10名を切り、半数以上が女性。勤務年数は5年から25年以上と幅がある。	5)業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ 英語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別	女性	性別理由: 活動対象に女性グループが含まれる
	学歴	専門学校卒 業務関連分野	学歴理由:
	経験	実務経験 2年以上	経験理由: 業務遂行上必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(海岸性気候) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

調査者名: 高橋 信弥

要請番号(JL 551 - 10- A- 14)

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 服飾 指導科目	○新規	●2年	1	22 / 3
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)	●交替	○1年	2	22 / 4
		2代目	○ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名 5510000000010 プロジェクト名
 職業訓練向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training

2) 配属先名 (日本語) チフワニ職業訓練センター
 (英語) Chifwani Skills Training Centre

3) 任地 カサマ
 首都(ルサカ)から 北東 方向 850 Km
 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ザンビアキリスト教会がアイルランドNGO(Christian Brothers)に依頼し、設立された職業訓練校。職業技術を習得することより、青少年の育成・自立および女性の自立を目的としている。同NGOは1990年西部州ルクルにも職業訓練校を設立しており、現在も順調に運営中。本校は2007年5月に開講、機材は全てアイルランドより供与されている。なお現在コンピュータコースへボランティア派遣中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カサマでは優秀な講師を見つけることが困難であることから、コース構築と技術指導、講師育成を目的に隊員派遣が強く望まれ、服飾コースがスタートした。今後、コンピュータ、陶磁器、ベンチワークコースの開講を計画している。TEVETA(技術教育職業訓練企業家育成教育訓練機構)のシラバスを使用。配属先は2年間でコースを立ち上げ、次の2年間で指導者を育成し、その後の2年間で独立していきけるよう計画しており、隊員には3代6年間で、このコースを自立運営させることが期待されている。現在活動中の初代隊員はコースを立ち上げ順調にスタートしている。

2) 期待される具体的業務内容
 15名程度の生徒(主に10代後半～40代、ほとんどが初心者)を対象に以下の活動を行う。
 ①婦人子供服に関する縫製、特に婦人服、学校の制服等が作れるような技術を指導する。
 ②市場で売れるようないろいろなタイプの服のパターンを作成し、誰もが縫製に使用できるように整備する。
 ③卒業生が個人的に縫製によって収入を得られるよう、簡単なパターン等を含めた技術をシラバスに沿って指導する。
 ④学生の中から優秀な人材を見つけ出し、縫製指導ができるように育成する。
 本校で学ぶ女性が、卒業後縫製の技術を使用して収入が得られるようになることが期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ミシン(手回しミシン 13台、モーター付き手回しミシン15台 共に直線縫いのみ可) センター所蔵の図書
 ※現在は教室に電気がないが、2009年以降電気が通る予定。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 スタッフ:ダイレクターはChristian Brothersのスタッフ(50代男性)
 指導対象者:主に地域女性(10代後半～40代、無職)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 専門学校卒
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 1 月 4 日

要請番号(JL 603 - 10- A - 01)

調査者名: 對馬 均

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ジブチ	職種 服飾 (コード 6657)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			2	23 / 1	
			3	/		

プログラム番号・名: 技術教育・職業訓練プログラム
プロジェクト名:

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 婦人省
(受入機関名)(英語) Ministry of Women

2) 配属先名 (日本語) アリサビエ婦人協会
(英語) Association of Women of All-Sabieh

3) 任地 アリサビエ市
首都(ジブチ)から 西 方向 約50 Km
主要都市(ジブチ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
年間予算27,000,000ジブチフラン。外国の援助はないが、平成派遣の村落開発普及員がマイクロファイナンスを支援していた。主にアリサビエ市の婦人の地位向上を目指し、婦人の社会参加を促進している。2007年から婦人の現金収入を目的に衣類、民芸品等小物製作販売を行っている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
現在、ジブチでは、全NGOはマイクロファイナンスの資金管理元であったNGOの組織改編のためマイクロファイナンス事業を行っていない。前任(村落開発普及員)と当該NGOはこれに備え、2007年から衣類・装飾品等の新商品開発と販路開拓を行っていた。当該NGOは主力活動を婦人の収入・地位向上のため、高品質の衣類、民芸品、小物の新商品開発や販売に移行しており、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
若い女性に対し下記を指導する。
・ 婦人服製作指導
・ 民芸品製作指導
・ 新商品開発
・ 販路開拓

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
コンピュータ、プリンタ、ミシン・糸・裁縫用品など衣類製作道具一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
対象指導者の技術レベルは低い。
常駐スタッフが5名。

5) 業務使用言語
● フランス語 ()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由: 配属先要望

・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 専門的技術、知識を有する為

・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 指導及び新商品開発のため必要

理由:
理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等

形態 N

現職教員特別参加制度 X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域

気候(乾燥地砂漠気候) 気温(25~45℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 10日

要請番号(JL 636 - 10- A - 13)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 服飾	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Dress Making			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日

プログラム番号・名: 社会的弱者支援ボランティアプログラム
 プロジェクト名:

配属先概要
 1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
 2) 配属先名 (日本語) キガリ青年職業訓練センター
 (英語) KIBALI Youth Vocational Training Center
 3) 任地 北部県ギチュンビ郡キガリ
 首都(キガリ)から 北 方向 65 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1999年に再開した技術者を養成する中等学校レベルの技能訓練センター。現在4部門(溶接、縫製、料理、車両整備)があり、生徒254名(内障害者54名)、教師8名。ドイツ・ベルギーの援助により技術レベルの向上を図ってきた。2007年7月よりJICA技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能訓練プロジェクト)が実施され、2008年12月まで長期専門家1名が派遣されていた。

要請概要
 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 JICAの技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者の中で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同地域での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2008年12月に技術協力プロジェクトは終了したが、その後の継続的な発展を期待し、JOCVとの連携が望まれている。縫製部門は、カリキュラムも無いまま実施されている状態であり、ボランティアによる活動効果が期待できる。

要請概要
 2) 期待される具体的業務内容
 1. 縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。
 2. 縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、教員のレベルアップを行う。
 3. 生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。
 4. 製品販売及び障害者自立支援を目的とした障害者による協同組合設立の補助。
 5. 国内での障害者支援運動への積極的な参加(国際障害者の日、フイエ郡障害者委員会主催のイベント、等)
 6. 以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトのフォローアップ活動と連携した活動を行う。

要請概要
 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室、ミシン35台(足踏み)、裁断用机等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 縫製コース指導員2名(女性、30歳代) 生徒50名程度(17~40歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
-------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------------

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 専門学校卒 学歴理由: 免許・資格が重視されるため
 ・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 即戦力とするため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 763 - 10- A - 02)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 服飾	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名: 職業教育・教育環境改善プログラム
 プロジェクト名:

配属先概要
 1) 受入省庁名(日本語) 中高等専門教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Secondary Specialized Education
 2) 配属先名 (日本語) サマルカンド軽工業カレッジ
 (英語) Samarkand College of Light Industry
 3) 任地 サマルカンド州サマルカンド市
 首都(タシケント)から 南西 方向 250 Km
 主要都市(サマルカンド)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1999年に設立された3年制の職業高校。洋裁コースの他に経営や経理等のコースもあり、生徒数は約600名、その内約半数の生徒が洋裁コースで学んでいる。過去にドイツの援助によりミシンやパソコン等の機材供与を受けている。洋裁コースを支援するため2003年からJOCVを派遣。年間事業予算は約1千万円。

要請概要
 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カウンターパートは、主にウズベキスタン流の型紙を使用したウズベキスタンの伝統的服装の作成方法を指導している。そこでJOCVにはズボン、スカート、ブラウス、ジャケットといった一般的な洋服に関する技術を支援することが期待されている。これまでに派遣されてきたボランティアは、図やイラストを利用した分かりやすいテキストを作成したり、また実習用の補助教材の導入等を実施してきた。今後はそれらのテキストや補助教材を有効に利用又は必要に応じて改訂していきながら、より分かりやすく楽しい授業になるよう同僚とともに工夫し、教育の質の向上をめざす。
 2) 期待される具体的業務内容
 隊員は洋裁コースの教員として同僚教諭と協力し、型紙作成、裁断、縫製等の洋裁に関する一連の教育を支援する。主に実習を中心に以下の活動を行う。
 1. 洋服の型紙作成を初歩から分かりやすく指導する。
 2. 分かりやすくより実践的・実用的な実習ができるように、同僚教員に協力・助言する。
 3. 実習の集大成としてファッションショー等の企画、運営を支援する。
 4. 2年生には婦人服を、3年生には紳士服を主に指導する。
 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 工業用ミシン8台(スイスBernina社製Bernette75)
 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚: 教諭、女性、指導経験10年、40歳代
 生徒: 女性、高校生
 5) 業務使用言語
 ● ウズベク語
 ()
 ○ ()
 6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 家庭 性別理由:
 ・学歴 大卒 家政 学歴理由: 学校で指導するため
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 経験に基づく指導が必要なため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車
 研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 5 月 31 日

調査者名: 岩重 仁子

要請番号(JL 057 - 10- A- 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディブ	職種 音楽 (コード 6701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	/	
			3	/		

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
 小中学校における情操教育の促進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラヴィヤニ環礁教育センター (英語) Lhaviyani Atoll Education Centre
	3) 任地 ラヴィヤニ環礁ヒンナワル島 首都(マレ)から 南 方向 147 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生~12年生(日本の小学1年生~高校3年生)の生徒約883人が在籍する小中高統合校である。年間予算は約4800万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年11月に発足した新政権下の教育省では、これまで重要視されてこなかった情操教育に目をむけ、特に地方島の学校における情操教育に力を入れたいと考えている。しかしながら、音楽の知識及び指導経験を持ち合わせたモルディブ人教師がほとんどいない。特に同島では音楽に携わったことがあるモルディブ人は皆無である。しかしながら、教育省よりマーチング・バンド用の楽器一式が提供されたことをきっかけに、同校では音楽教育及びマーチング・バンドの指導開始を望んでおり、協力隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 4年生~9年生(日本の小学4年生~中学3年生)の生徒を対象に音楽を指導する。 2. 音楽イベントを企画・開催する。 3. 楽器などの道具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。 4. 生徒で構成するマーチングバンド(全くの初心者から)を指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード(Yamaha PSR-E203)1台、トランペット、アルトホルン、クラリネット、フルート、ユーフォニウム、トロンボーン、スネアドラム、バスドラム		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 教師110名 指導対象者: 4年生~9年生(日本の小学4年生~中学3年生)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ディベヒ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 音楽	性別理由:	
	・学歴 短大卒	学歴理由: 教師への指導に含まれる	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: マーチングバンドの立ち上げが必要。	
	理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 16 日

要請番号(JL 057 - 10 - A - 03)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 音楽 指導科目 (コード 6701)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Music 指導科目(英)			1	23 / 1	年 月 から
				2	/	
			3	/		

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
 小中学校における情操教育の促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ミランドゥ スクール (英語) Milandhoo School
	3) 任地 シヤヴィヤニ環礁ミランドゥ島 首都(マレ)から 北 方向 234 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生～10年生(日本の小学1年生～高校1年生)の生徒約472人が在籍する小中高統合校である。年間予算は約4500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年11月に発足した新政権下の教育省では、これまで重要視されてこなかった情操教育に目をむけ、特に地方島の学校における情操教育に力を入れたいと考えている。しかしながら、音楽の知識及び指導経験を持ち合わせたモルディブ人教師が不足している。子供の情操発達を促進し、また将来の音楽教師の卵を育成するために協力隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)の生徒を対象に音楽を指導する。 2. 音楽イベントを企画・開催する。 3. 楽器などの道具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード(Yamaha PSR-E203)1台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 教師56名 指導対象者: 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (ティベヒ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N:) <input type="checkbox"/> (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 大卒	学歴理由: 教師を育てるために必要
	教諭免許(音楽または小学校教諭)	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 5 月 31 日

要請番号(JL 057 - 10- A - 04)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 音楽	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Music			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
 小中学校における情操教育の促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) トゥラードゥ スクール (英語) Thulhaadhoo School
	3) 任地 バー環礁トゥラードゥ島 首都(マレ)から 北 方向 126 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生～10年生(日本の小学1年生～高校1年生)の生徒約465人が在籍する小中高統合校である。年間予算は約7650万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年11月に発足した新政権下の教育省では、これまで重要視されてこなかった情操教育に目をむけ、特に地方島の学校における情操教育に力を入れたいと考えている。しかしながら、音楽の知識及び指導経験を持ち合わせたモルディブ人教師が不足している。子供の情操発達を促進し、また将来の音楽教師の卵を育成するために協力隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)の生徒を対象に音楽を指導する。 2. 音楽イベントを企画・開催する。 3. 楽器などの道具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード(Yamaha PSR-E203)1台		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 教師45名 指導対象者: 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ディベヒ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 音楽	・性別 男性	性別理由: 配属先の受入条件。
	・学歴 大卒		学歴理由: 教師への指導も含まれるため
	・経験 実務経験 2年以上		経験理由: 配属先の受入条件。
		理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

調査者名: 瀧下 良信

要請番号(JL 212 - 10- A - 02)

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベリーズ	職種 音楽	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 音楽			2	22 / 4
	職種(英) Music			3	23 / 1
	指導科目(英) Music				年 月 日から

プログラム番号・名
 貧困層をターゲットとした、社会・経済支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) トレド コミュニティ 実業学校 (英語) Toledo Community College
	3) 任地 トレド郡プンタ・ゴルダ市 首都(ベルモパン)から 南 方向 100 Km 主要都市(プンタ・ゴルダ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は同国南部に位置するプンタ・ゴルダ市内の実業学校である。中学校1年生から高校1年生(F1~F4)レベルまであり、全5学科の生徒数870名、教師数46名である。国内で最も開発が遅れているトレド郡の中においても比較的負しい遠隔地の子弟がバスで通学している。教師の給与の70%を政府、残りの30%及び学校運営費をコミュニティが負担している。年間予算は約1億円で、これまで外国の援助は受けていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、これまでの職業訓練、科学、ビジネス、一般教養学科に加え、2009年8月から芸術学科を新設した。美術と音楽が指導科目で、ベリーズ人教師を3名雇用したが、専門教育を受けた教師がいない。また、新しい教科の指導計画が未だ作成されていない。このため、指導計画を作成するとともに、教師・生徒に対する指導が可能な人材を必要とし、本ボランティアが要請された。2010年3月に短期隊員が派遣されることになっており、短期隊員の活動を引き継ぐことになる。	
	2) 期待される具体的業務内容 芸術科の音楽教師として、以下の業務が期待されている。 1.音楽課程の指導計画作成。指導対象は、F1~F2で音楽を選択した生徒、及びF3~F4の音楽専門課程の生徒。 2.生徒に対する音楽指導。授業時間数は週8時間になる予定。 3.ベリーズ人教師に対する技術移転。 ※選択科目として指導するF1~F2の生徒は約100名(13~15歳) ※専門科目として指導するF3~F4の生徒は約100名(15~20歳)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 予算は確保されているが、機材の調達はまだできていない。機材リストについては、調達ができ次第合格者に通知予定。	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽指導をする教師は3名は他の科目も指導し、音楽専門の教育は受けていない。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()
		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 音楽	性別理由:
	・学歴 短大卒 音楽	学歴理由: 生徒や教師への指導を行うため
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 指導計画作りへの支援を行うため
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(23~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	----------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 16 日

調査者名: 魚谷 フミ

要請番号(JL 306 - 10- A- 13)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Music			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture

2) 配属先名 (日本語) ラパス国立音楽学院
 (英語) La Paz National Music Academy

3) 任地 ラパス県ラパス市
 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1907年に設立されたボリビア初の国立音楽学校。管弦楽、吹奏楽、合唱、歌唱のクラスがあり、生徒8-30歳まで約900人。年間予算約29万米ドル。その内17%は国庫より、83%は授業料やコンサート料より賄う。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同学院では、2007年よりラパス市、エルアルト市の公立小中学校を対象に、富裕層のみではなく、全ての層の生徒たちに音楽へのアクセスの機会を与えるため、音楽普及プロジェクトを実施している。2009年にはラパス市でのコーラス指揮手法の教室を開催し、反響を得たこともあり、今後子供合唱団を結成し、ラパス市内、さらにはエルアルト市、小中学校での子供合唱団の普及をめざしている。しかしながら、教師のコーラス指導レベルは高いとはいえないため、コーラス指揮が指導できる隊員を要請し、子供合唱団の結成を図るべく、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ・ラパス市とエルアルト市においてコーラス指揮養成クラスでの指導、及び助言。
 ・音楽普及プロジェクトにおいて開催されるイベント、コンサートの計画、実施。
 ・小中学校での子供合唱団の結成。
 ・コーラス技術の向上と教師への助言。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 図書館、コンピューター室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 カウンターパート:コーラス、歌唱の教師:3名
 同学院コーラス、歌唱学科の生徒:10名
 全校教師:83名

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

・学歴 大卒 音楽 学歴理由: 音楽学院での指導を求められる

・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 教室を開催しての指導が必要

理由: _____

理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 _____ 形態 _____ 現職教員特別参加制度 _____

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高地寒冷) 気温(5~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 16 日

要請番号(JL 306 - 10- A - 14)

調査者名: 魚谷 フミ

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 音楽 (コード 6701)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	/	
			3	/		

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) ラパス国立音楽学院 (英語) La Paz National Music Academy
	3) 任地 ラパス県ラパス市 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1907年に設立された同国初の国立音楽学校。管弦楽、吹奏楽、合唱、歌唱のクラスがあり、生徒8-30歳まで約900人。年間予算約29万米ドル。その内17%は国庫より、83%は授業料やコンサート料より賄う。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学院では、2007年よりラパス市、エルアルト市の公立小中学校を対象に、富裕層のみではなく、全ての層の生徒たちに音楽へのアクセスの機会を与えるため、音楽普及プロジェクトを実施している。これまでに吹奏楽コンテストを6回開催、60の吹奏楽団が参加した。さらなる吹奏楽団の普及と楽団の技術向上のため、吹奏楽を指導できる隊員を派遣し、さらに学生吹奏楽団の結成も図るべく、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・同学院の教師、生徒と共にラパス市、エルアルト市の中学校において開催する吹奏楽教室で、参加者へ指導及び助言。 ・音楽普及プロジェクトにおいて開催されるイベント、コンサートの計画、実施。 ・楽団の技術向上と教師への助言。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トランペット、トロンボーン、ホルン、チューバ、図書館、コンピューター室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート:吹奏楽の教師:10名 同学院吹奏楽学科の生徒:10名 学生:20名 全教師:83名	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 音楽	性別理由: _____ 学歴理由: 音楽学院での指導を求められる
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 教室を開催しての指導が必要
		理由: _____ 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高地寒冷) 気温(5~25℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 6 月 15 日

調査者名: 田口信ニフィールド調整員

要請番号(JL 442 - 10- A - 07)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
シリア	職種 音楽 指導科目 (コード 6701)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV/SV 22 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	22 / 4
				3	/
				日系/短期等	年 月 日から

プログラム番号・名 シリア その他プログラム
 プロジェクト名 UNRWAパレスチナ難民支援協力

1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour

2) 配属先名 (日本語) UNRWA ホームス地区学校
 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Homs

3) 任地 ホームス
 首都(ダムスカス)から 北 方向 150 Km
 主要都市(ホームス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属省庁はシリア政府・社会労働省に属するパレスチナ支援委員会はパレスチナ難民の教育、保健、女性の社会参加のための支援活動などを、国際機関であるUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)を通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポートとして情操教育科目の授業の質改善と、現地教員の質向上・人材育成を目標としている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2000年からアレッポ・ハマ・ラタキア・ホームス・ダラアの各地に音楽隊員が派遣され、音楽授業を情操教育の一環と位置付け幅広い音楽教育の導入を中心に活動を展開してきた。これまで音楽授業を全く導入していなかった各地配属先の小学校の担任教員約120名に対して、教科書に沿った音楽教授法の研修会を開催してきたが、各小学校における音楽授業の実施実績は依然として低いため、音楽授業の導入・実施を通じて小学低学年教員が音楽授業を実施することが出来るように協力するとともに、音楽教員未配置の学校への新規教員の登用を促すなどの補完的協力が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容

- ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校音楽授業の実施を通じて現地の教員の育成に協力する。
- ・配属先の音楽スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な音楽授業の確立に協力する
- ・UNRWAに派遣されているほかの音楽隊員やスーパーバイザーと連携し、音楽教員及び小学校低学年担任教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。
- ・音楽に関連したイベントの企画・運営に協力する。
- ・音楽会や音楽祭といった地域のミニイベントの企画・運営を、学校長や他教科の教員と協力して実施する。
- ・音楽教材(教科書)のアップデートを現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 キーボード、ピアノ、ソプラノリコーダー、タンバリン・トライアングル・ドルバツケ(アラブ太鼓)・鈴などの打楽器、隊員制作の音楽教材(UNRWA授業に採用された教科書)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 UNRWA教育部長(50歳代男性)
 UNRWA音楽教育スーパーバイザー(40歳代男性)
 各学校の校長(40~50歳代の男女)
 現地教師(20~40歳代の男女)

5) 業務使用言語
 ● アラビア語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。
 経験理由: 現地人教員に助言する立場のため必要。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

P X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(ステップ気候) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 442 - 10 - A - 08)

調査者名: 田口信二FC

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 音楽 (コード 6701)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	22 / 4	
		3	/			

プログラム番号・名 シリア その他プログラム
 プロジェクト名 UNRWA

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2)配属先名 (日本語) UNRWA ラタキア地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Lattakia
	3)任地 ラタキア 首都(ダマスкас)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア政府・社会労働省下にあるパレスチナ支援委員会は、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)を通じてパレスチナ難民支援を行なっている。配属先はその難民が通う学校である。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的サポートとして授業の質改善と、現地教員の能力開発・人材育成を目標にしている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年からアレッポ・ハマ・ラタキア・ホムス・ダラアの各UNRWAキャンプに音楽隊員が派遣され、情操教育の位置付けで活動を展開してきた。音楽授業を全く行っていなかった各配属先の小学校の担任約120名(ラタキア12名)を対象に、教科書に沿った教授法研修会を実施してきたが、まだ授業の実施率は低い。音楽授業の導入を通じて小学低学年から恒常的に授業を実施されるよう促すとともに、新規教員の採用を促すといった補完的協力も必要である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各小中学校生徒(複数校)を対象に音楽授業を実施する。 2. 配属先の音楽スーパーバイザーや現職教員と連携し、より魅力的な教授法を確立する 3. UNRWAに派遣されているほかの音楽隊員やスーパーバイザーと連携し、音楽教員及び小学校低学年教員を対象に教員研修を実施し、人材育成を支援する。 4. 音楽に関連したイベント(シンデレラコンサート他)の企画・運営に協力する。 5. 音楽会や音楽祭といった地域イベントを、学校長や他教科の教員と協力して実施する。 6. 音楽教材(教科書)の改訂を現地教員やスーパーバイザーと協力して行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ピアノ、ソプラノリコーダー、タンバリン・トライアングル・ドルバツケ(アラブ太鼓)・鈴などの打楽器、隊員制作の音楽教材(UNRWA授業に採用された教科書)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA音楽教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 音楽	性別理由:
	・学歴 大卒 音楽	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現地の教員に指導する立場のため必要。 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	----------------------------------------------------------------------------------------



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

調査者名: 稲葉 りか

要請番号(JL 551 - 10- A - 15)

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ザンビア	職種 音楽	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Music			3	23 / 1	

プログラム番号・名 5510000000017 プロジェクト名
 青少年育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) セントフランシス中高等学校 (英語) St. Frances Secondary School
	3)任地 北部州 マロレ 首都(ルサカ)から 北東 方向 900 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1961年創立の伝統あるミッション系の公立中高等学校。教師数 約28名、生徒数 約500名、今年度年間予算約1千万円

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアにおいて音楽は選択授業のひとつではあり、進路を決定する試験科目のひとつとして成績が重視されている。日本と違い実技よりも理論中心の音楽教育がなされている。ザンビア人音楽教師はいるものの、音楽に関する業務が多岐にわたるため、1人でやっていくのは厳しい状態。合唱、バンド、音楽の授業、トラディショナルダンスなどを音楽科で受け持っている。将来的にザンビア人音楽教師をもう1人採用予定。また、バンド部の活動や音楽の授業は復活してきたが、まだ十分なレベルに達しておらず、カウンターパートとともに活動をしていくことが望まれる。		
	2)期待される具体的業務内容 中高等学校の音楽教師として活動する。選択科目である8-12年生(中学、高校生)を対象に各学年週4コマ(実技・音楽理論)を同僚と共に教える。 ・殆どの生徒が打楽器以外に親しんだことが無いので、各楽器の紹介も行う。 ・クラブ活動としてバンド部の指導を行う(日本で言うマーチングバンドに近い)。 ・楽器の維持、管理をし、その正しい取り扱いを指導する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トロンボーン、トランペット、ホルン、バリトン、チューバ、クラリネット、フルート、サクソ、小太鼓、大太鼓、シンバル、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、ハンドベル、卓上木琴、ベルリラ、パンフルートなど		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師 28名(うち女性5名) 平均年齢30代 音楽教師。男性。31歳。音楽と英語を教えている。指導対象者は生徒(14歳~20歳)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 音楽	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 同校で活動するには大卒の資格が必要
		経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 12日

要請番号(JL 027-10-A-15)

調査者名: 岩崎 弥生

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 美術 (コード 6703)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			2	22 / 4	
		3	23 / 1			

プログラム番号・名: 基礎教育・社会的弱者支援個別案件
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) バリアンタウ省人民委員会
 (受入機関名)(英語) Ba Ria-Vun Tau Province People's Committee

2) 配属先名 (日本語) バリアンタウ特別支援学校
 (英語) The Disabled Children's Training School Ba Ria-Vung Tau Province

3) 任地 バリアンタウ省バリア市
 首都(ハノイ)から 南 方向 1700 Km
 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1999年に設立した言語聴覚障害児・知的障害児の教育・訓練施設。児童・生徒数は170名。スタッフは52名。8割の生徒が寄宿舎生活を送りながら、初等教育と日常・社会生活訓練を受けている。年間予算は150,000USD。1999年、2005年にイギリスより施設・寄宿舎の建設費援助。現在タイからの援助で施設の修繕、ミニサッカー場、多目的ホールを建設中(2009年に完成予定)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 要請元の学校は通常5年の初等教育(小学校課程)を8年間のプログラムで行っている。170名の児童・生徒は年齢や学習レベルにより16クラスに分けられ、月～金の午前と午後に通常の学科授業及び、発声練習や美術などの特別クラスが実施されている。同校において、教育省のカリキュラムに沿った通常の美術の授業は担当教師が実施しているが、教育省のカリキュラムにとらわれることなく、生徒が自由な発想を持つことが出来るような情操教育の知識を持った隊員の派遣を希望している。

2) 期待される具体的業務内容
 ① 言語聴覚障害児・知的障害児への美術の授業を担当する。
 * 赴任当初は同僚と共に、1日2～3コマの通常授業を実施する。
 ② 美術の才能に秀でている児童を選抜し、職業訓練の一環として特別クラスを開講する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室内の基本設備等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 全スタッフ52名(女性47名)。教員37名、事務15名。
 年俸:24歳～45歳
 教員の学歴は教育短大卒、6名は障害児教育の専門
 指導対象は170名(年齢6歳～22歳)の言語・聴覚、知的障害児

5) 業務使用言語
 ● ベトナム語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 美術 性別理由:
 ・学歴 短大卒 学歴理由: 同僚とのバランス上必要であるため
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 授業を実施する実践力が必要なため
 ・障害者への指導経験 理由: 授業を実施する実践力が必要なため
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車
 生活上、自転車の利用が考えられる
 研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯気候) 気温(20-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 045 - 10- A - 06)

調査者名: 松本 智加子

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 美術	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Fine Arts			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2)配属先名 (日本語) 国立教育大学造形美術学部 (英語) Mongolian State University of Education, Faculty of Figurative Arts
	3)任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年に設立された国内唯一の教員養成を目的とした国立大学である。そのうち造形美術学部には、機械美術、造形美術技術、造形美術デザイン、コンピュータグラフィックデザインの4つ学科があり、特に美術やデザインの教師及びデザイナーの育成を行っている。教師30名、学生約1000人が在籍している。年間予算は2千3百万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学部では教育文化科学省の支援もあって、子ども達の「物をつくる想像力・創造力」を伸ばすための教育プログラムを実施しているが、教師は旧ロシア式の画一的な教育を受けており、情操教育の要素のある同プログラムを推進する人材が不足している。まずは教師の能力向上、指導法改善を図ることを目的としたボランティアの要請が挙げられた。モンゴルには、美術をとおした子どもの豊かな情操を養う教育スタンダードが策定されていないため、同学部オリジナルのスタンダードを作成し、授業カリキュラムを作成することも急務である。2004年に室内装飾の隊員が活動していた。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 同僚教師とともに大学1年・2年(基礎課程)および3年・4年(専門課程)の学生に対し授業を行う。グラフィックデザインのクラスでは、Auto desk 3DS max, Adobe illustrator, Adobe Flash等のソフトを使用し、基礎及び最新の技術を習得するための授業を行う。 2. 美術を通した子どもの能力を向上させる・情操を養うための教育スタンダードの策定に補佐的に協力し、同僚教師とともに授業内容やカリキュラムを改善する。 3. 教師の能力向上のためのセミナーや勉強会等を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(WindowsXP)、印刷機械、ソフト(Corel Draw, Photoshop, Adobe AfterEffects, Director, Adobe premiere, Maya)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教授/デザイナー:主任、男性20代、業務経験6年 同僚教師:女性20代、業務経験3年、 男性20代、業務経験1年	5)業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 活動上必要。
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 活動上必要。
	・CGデザインでの作品制作経験	理由: 作品制作の指導をするため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

調査者名: 田口信ニフィールド調整員

要請番号(JL 442 - 10 - A - 09)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 美術 指導科目 (コード 6703)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			1	22 / 3	年 月 から
				2	22 / 4	
	3	/				

プログラム番号・名 シリア その他プログラム
プロジェクト名 UNRWA

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2) 配属先名 (日本語) UNRWA ラタキア地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Lattakia
	3) 任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いに等しいのが現状である。これを地方5都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展覧会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。 ・配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。 ・UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 ・美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展覧会等)の企画・運営に協力する。 ・美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------	----------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。
	・経歴 指導経験 2年以上	経歴理由: 現地人教員に指導する立場のため必要。
	・教諭免許(美術又は小学校教諭)	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

調査者名: 間澤 友紀子

要請番号(JL 006 - 10- A - 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名: インドネシア その他プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Tourism
	2) 配属先名 (日本語) 西ヌサテンガラ州 政府文化観光局 (英語) West Nusa Tenggara Government Culture and Tourism office
	3) 任地 西ヌサテンガラ州 ロンボク島 マタラム 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1500 Km 主要都市(マタラム)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 西ヌサテンガラ州観光局は、西ヌサテンガラ州の観光行政全般を担っており、①観光分野に貢献する人的資源開発、②関係機関との調整や協調、③観光ビジネスやインフラ整備に係る支援、④芸術の保存と振興、⑤博物館等文化遺産の開発と継承、等の事業を行っている。具体的には、観光開発に関する事業計画策定、観光促進に関するイベント企画・実施等を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 文化観光省では「Visit Lombok Sumbawa 2012」と呼ばれる、観光客を誘致するプロモーションを行っている。バリ島に比べて観光客からの知名度はまだ低いが、自然が豊富である西ヌサテンガラ州は、エコ・ツーリズムを中心に今後、発達が期待できる。ロンボク島では、日本語や日本文化に興味がある島民が増加しているが、しっかりした日本語教育を行っている場所はない。文化観光局では、日本人観光客の誘致を目的とし、同局を中心にスタッフやガイドに教育を行う日本語教師の要請に至った。また、近隣の観光専門学校において、学生にも指導を行う。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①文化観光局のガイドやスタッフに対する日本語や日本文化について指導する。 ②隣接する博物館のスタッフに対する日本語教育を行う。 ③観光専門学校にて、日本語教師に対する教授法の改善・指導を行う。 ④観光専門学校にて、学生に対し日本語の指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード。日本語関連の教材は、高校生用の日本語テキストがあるのみ。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 文化観光局スタッフ数 92名 (大卒42名、大学院卒4名、高卒・中卒 46名) (男性61名、女性31名) 観光専門学校 日本語教師1名 (女性・2級レベル)	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	・学歴 専門学校卒 学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 業務上必須の為
	・日本語教授法 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	-------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 23 日

要請番号(JL 006 - 10- A - 08)		調査者名: 池上 実		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
インドネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			2 22 / 4 3 23 / 1
プログラム番号・名 インドネシア その他プログラム		プロジェクト名		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education			
	2) 配属先名 (日本語) 国立ジャカルタ大学 (英語) The University of Jakarta			
	3) 任地 ジャカルタ特別州 首都(ジャカルタ)から 東 方向 0 Km 主要都市(ジャカルタ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャカルタ東部にある7学部(教育、言語・芸術、社会、数学・科学、工学、体育、経済)を持つ学生数3500名の国立総合大学であり、言語・芸術学部にはインドネシア語、英語、フランス語、ドイツ語、アラビア語、日本語、美術、舞踊、音楽の9学科がある。日本語学科(学生250名、講師10名)は教育色が強く、多くの学生は中等教育機関の教師になることを目標としている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年9月からは4学年が全てそろい学生数250名が予定されているが、現在いる講師数の増員を見込めないばかりではなく数名の講師が留学、進学することから減員が予想されている。そんな中、普段の講義のみならず、論文指導も行い、また、国際化に向けてのカリキュラムの見直しも必要とされており、講師陣の更なる日本語能力向上を目指し、現在の初代SVに引き続いてのJICAからのボランティア派遣を希望し今回の要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生への授業実施(8コマ(100分)/週)及び論文指導(6名程度) ・講師に対する日本語教授法のワークショップ実施 ・講師、学生に対する日本文化の紹介			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共用PC3台、CDラジカセ、LCDプロジェクター、OHP、各種日本語テキスト			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長1名(女性30代)、副学科長1名(女性30代) 常勤講師7名(30台女性のみ)、非常勤講師8名(男女) 日本語検定資格(1級1名、2級3名、3級5名)		5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:		性別理由:	
	・学歴 修士 教育学		学歴理由: 当地高等教育機関で講師に求められる学歴	
	・経験 実務経験 5年以上		経験理由: 大学で求められる最低レベル	
・日本語教授法		理由:		
		理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 4 月 6 日

要請番号(JL 006 - 10- A - 09)

調査者名: 間澤 友紀子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 日本語教師 指導科目 日本語教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			2	22 / 4
				3	23 / 1

プログラム番号・名: インドネシア その他プログラム
 プロジェクト名:

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) インドネシア国家警察
 (受入機関名)(英語) Police Headquarter of Indonesia

2) 配属先名 (日本語) 警察語学学校
 (英語) Language School for Police

3) 任地 東ジャカルタ
 首都(ジャカルタ)から 東 方向 20 Km
 主要都市(ジャカルタ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 インドネシア国家警察が運営している語学学校であり、対象は現職警察官である。英語、仏語、中国語、アラビア語のコースが設けられており、日本語のコースが2009年1月に新設された。英語は豪州連邦警察、仏語は仏文化交流協会、中国語は在留中国人、アラビア語はアラブ協会の支援を受けている。インドネシア国家警察は、JICA国家警察改革支援プログラムの支援を受けている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在、国家警察は外国人が安心して住める町づくりを目指しており、安全サービス向上のため警察官に外国語習得を義務付けている。当国では在留邦人が増加傾向にあり、バリ島を訪れる日本人観光客も年間30万人以上であるため、日本語コースが新設された。同校では3ヶ月の基礎語学教育プログラムを設けており、学習時間も総計540時間と、集中して学習すれば、日本語検定2級取得が可能であるほどの時間が確保されている。しかしながら講師陣のレベルがまだ低いため、学習者は4級にも満たないレベルで終了している。このためネイティブスピーカーによる指導、シラバス、カリキュラムの改正、教材の見直し等が必要とされ、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1) 講師陣の日本語教育に関する技術・知識を向上させる。
 2) 警察官への日本語の指導(日本人の習慣、文化紹介を含む)
 3) シラバス、カリキュラム改善におけるアドバイス。
 4) 副教材の作成。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、インターネット、コピー機、テレビ、DVD

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 日本語教師4名、(女性3名、20代後半~30代前半、日本語検定3から4級レベル)

5) 業務使用言語
 ● インドネシア語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由: 教師陣が女性のため

・学歴 大卒 学歴理由:

・経験 実務経験 2年以上 経験理由:

・日本語教授法 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 1 月 5 日

要請番号(JL 012 - 10- A- 26)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 日本語教師 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	22 / 4
	3			23 / 1	
				年 月 日	から

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名
 投資促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) 技術教育/技能開発協会・言語技能学校 (英語) TESDA-Language Skills Institute (TESDA-LSI)
	3) 任地 マニラ首都圏内タギグ市 首都(マニラ首都圏)から 南 方向 10 Km 主要都市(マカティ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) TESDAは政府管轄の職業訓練を目的とした組織で、LSIIは2007年7月にTESDAの所轄に開設された。労働者が国内及び海外においてより良い職業機会を得るために語学面でのスキルアップを図ることを目的とした学校である。当校では労働者に奨学金で外国語(英語・韓国語、中国語、アラビア語、スペイン語、日本語)を学べるプログラムを実施している。韓国語はKOV(韓国ボランティア)が講師として派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語クラスは常時1~2クラス開催、初級日本語を4時間/日(週20時間)、6~7週/ターム、約150時間指導。年間4ターム。教材は「みんなの日本語 I」。学生数は25人~30人/クラス。学生は18歳以上の学士保持者またはTESDAで職業訓練を受けた職業スキルを有する者。ターム毎に卒業試験を行い出席率とテスト結果で認定証を授与。卒業生の到達レベルは日本語能力試験4級を目指しているが、実際はそこまで到達していない。現地日本語教師はターム毎の契約講師であり日本語能力試験3級レベル。隊員にはチームティーチングで現地教師の指導力向上に協力すると共に、カリキュラム整備等の活動が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 現地人日本語教師に対する指導 ＜授業外＞ 教案作成を含む授業計画作成を指導する。また教材(ワークシート等)の開発・レリアの利用を推奨し、現在のテキストに沿うだけの授業ではなく、労働者が職場で使える日本語を効果的に指導できるような授業計画を考案する。更にかリキュム全体の改良に協力する。また、現地教師自身の日本語能力(発音や文法)の向上にも協力する。 ＜授業＞ チームティーチングにより、クラスコントロール・ホワイトボード・使用法・AV機器の有効活用等を含む教師の指導力向上に協力する(クラスで生徒に指導する際に使用する言語は80%が日本語で、20%が英語である一直説法)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、机・椅子、教卓、オーディオセット、PC(クラスに教師用に設置、パワーポイントを使って授業実施、ビデオ上映可)、プロジェクター、スクリーン、マイク、エアコン		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル フィリピン人契約日本語教師 3名 女性 30代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 2年以上 ・日本語教授法	経験理由: 現地教師に教授法指導をするため 理由: 現地教師に教授法指導をするため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 25 日

調査者名: 岩崎 弥生

要請番号(JL 027 - 10- A - 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 日本語教育支援(ボランティアのみ)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training
	2)配属先名 (日本語) ホーチミン市師範大学 (英語) Ho Chi Minh City University of Pedagogy
	3)任地 ホーチミン市 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先大学は初等・中等教育に携わる教員養成を行っており、その選択必修科目のひとつとして2006年度から日本語教育も採用されている。2008年9月に日本語学科を開設し、2009年現在の学生数は127名である。青年海外協力隊員の派遣は2009年6月から、シニア海外ボランティアの派遣は2009年10月から始まっている。大学全体の予算は、年間約270万USD。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昨今、ベトナムでは各種教育機関で日本語教育が積極的に取り入れられるようになった一方で、その指導を行う教員の養成という観点においては立ち遅れている。かかる状況下、配属先は南部地域における日本語教員の養成拠点として周囲から高い期待が寄せられているが、開設間もない学科体制の整備、教員陣の能力強化、カリキュラムや教材はじめ授業のあり方そのものの見直し等、喫緊に対策が必要な課題も山積している状況にある。前任者にあたる初代隊員とシニア海外ボランティアは、それぞれ役割分担と協力すべき部分のバランスを図りながら課題解決に向けて日々取り組みを行っており、これを引き継ぐべく継続した支援が求められている。		
	2)期待される具体的業務内容 日本語学科の教員として、シニア海外ボランティアと協力して以下の活動を行う。 1)ネイティブの強みを活かした会話や作文等を中心とする授業。 2)ベトナム人同僚教員への教授法や日本語能力向上にかかる支援。 3)可能な範囲での、カリキュラムや教科書・教材作成にかかる助言。 ※青年海外協力隊員は主に日々の授業支援(現状は週3回10コマ、1~2年生の会話授業を担当)およびモデル授業の実施、シニア海外ボランティアは学科全体および教員陣の能力向上にかかる支援を行っている。 ※教科書:初級(1~2年生)「みんなの日本語1・2」/2年生「中級へいこう」、「テーマ別中級から学ぶ日本語」		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2005年9月に草の根無償資金協力によりLL機材とパソコン50台が設置された教室、日本関係資料		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ベトナム人日本語教員 8名(但し1名は助手) ※在籍した状態で日本への短期留学等を行う場合もある	5)業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑・英語 (バール:) □ (バール:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 大学で教鞭を執るため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 同僚教師への支援、指導上必要
	・日本語教授法	理由: 活動上必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 通勤、生活上で必要			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(25~38℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

要請番号(JL 027 - 10- A- 16)

調査者名: 志賀 龍

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名: 日本語教育支援(ボランティアのみ) プロジェクト名:

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training

2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学
 (英語) University of Danang - College of Foreign Languages

3) 任地 ダナン市
 首都(ハノイ)から 南東 方向 800 Km
 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同外国語大学は、国立ダナン大学の傘下であり、190余名の教員陣の下、約3,000名の学生が学ぶ、ベトナム中部地域における外国語および外国研究の拠点である。また、日本語・韓国語・タイ語学部の中にある日本語学士コースは、今年で開講6年目を迎えたばかりの比較的新しいコースである。学生数は150名程度であるものの、今後急速な学生数増加が見込まれ、同地の日本語教育の中核機関として注目されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同大学では2003年から日本語学士コースを開講し、現在、JICAボランティア2名を含む10名の教員が教鞭を執っている。しかしながら、ベトナム人教員の大半は経験が浅く、さらに学生数の増加に伴い、2009年度も卒業生の中から新たに2~3名程度の採用が予定されており、教員の指導能力の強化が喫緊の課題となっている。本要請では、ネイティブの強みを活かした授業を担当するほか、主に教員能力強化を担うシニア海外ボランティア(2009年10月派遣予定)と協力しながら、同地域での日本語教育支援のための活動にも積極的に取り組むことが期待される。

2) 期待される具体的業務内容
 日本語コースの教員として、同僚教員及びシニア海外ボランティアと協力して以下の活動を行う。
 ・ネイティブの強みを活かした会話、作文、高学年対象の文法(日本語能力試験2級程度)、音声の授業。
 ・必要に応じた教材、カリキュラムの改善。
 ・同大学と同じく中部地域に位置する、フエ大学外国語大学が共催する日本語スピーチコンテストの企画・運営支援。
 ・2009年度よりベトナム中部地域で実施される日本語能力試験の運営支援。
 ※教科書は1年生『みんなの日本語』、2年生『テーマ別中級から学ぶ日本語』、3年生『テーマ別上級で学ぶ日本語』
 ※週16コマ(1コマ45分間)程度の授業を担当予定。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 CD・カセットプレーヤー、ビデオデッキ、プロジェクター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学部長1名(女性/40代) ・学科長1名(男性/20代) ・ベトナム人教員6名(女性/20代) ・日本人非常勤講師1名(男性/20代) ※学科長は2008~2012年まで日本留学中	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------	----------------------------------------

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 大学で教鞭を執るため
 経験理由: 活動上で必要
 理由: 活動上で必要
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 生活上で必要			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(JL 033 - 10- A- 03)		調査者名: 中坊容子				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 0330000000007		プロジェクト名				
両国民の直接交流支援						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 山東省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Shandong Science and Tecknology					
	2) 配属先名 (日本語) 臨清市第三高級中学 (英語) Lin Qing Shi NO3 Senior High School					
	3) 任地 山東省臨清市 首都(北京)から 南東 方向 400 Km 主要都市(済南)までの交通手段及び所要時間(パス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 山東省の西の端、河北省との省境、臨清市にある2000年創立の高等学校。臨清市郊外は依然農業が主産業であるが、市内は工業都市に発展中で活気に満ちている。学校は「全国教育科学重点実験学校」「山東省省規範学校」などに選ばれている。教職員数約200名、学生数約3000名。外国語はほとんどの学生が英語を学んでいるが、各学年に1~2クラスずつ日本語とロシア語を学んでいるクラスがある。外国人教師は協力隊員のみ。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語教育は2005年に開始。高校1年生から3年生までの学生が第一外国語として日本語を勉強しており、大学受験の外国語科目も英語ではなく日本語で受験する。日本語を学ぶ学生の卒業後の進路は大学進学が3割強、その他が短期大学進学もしくは浪人。学生の大部分が校内にある寮に住んでいる。隊員もこの寮の一部を改造して作られた住居に住む。現在派遣中の前任(21年度1次隊 青年海外協力隊日本語教師隊員)は、通常の授業のほかにかウンターパートとのチームティーチングや課外での学生との交流などを行っている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ○学生への授業(主に会話・作文・聴解) ○課外での日本文化紹介・異文化理解促進 ○中国人教師への教授法の紹介など					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ プロジェクター					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学生:高校1年生~高校3年生約270名 皆ゼロ初級開始 中国人日本語教師:20代女2名、20代男1名 皆日本語能力試験2級レベル		5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 隊員宿舎が女子寮内にあるため ・学歴 大卒 学歴理由: 業務上不可欠な条件 経験理由: ・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な条件 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地域況	気候(温帯) 気温(-10~29℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(JL 033 - 10- A- 04)

調査者名: 鈴木大介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華 人民 共和 国	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 湖北省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Hubei Science and Technology Department
	2)配属先名 (日本語) 三峡大学 (英語) Sanxia University
	3)任地 湖北省宜昌市 首都(北京)から 南西 方向 1300 Km 主要都市(宜昌市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 三峡大学がある宜昌市は、湖北省の中心部に位置し、世界最大規模の三峡ダムや三国志の歴史的史跡を数多く有する地域である。本学は2000年6月に設立された国家重点大学で、21の学部を有し教職員数約2千名、学部生約2万人、その他にも大学院生や研究生など多数在籍している。外国語学部日本語科は2008年に設立した新しい学科であり発展段階にある。http://www.ctgu.edu.cn/index.php

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語学科は2008年9月に設立され、現時点での本科学生数は約80名(1・2学年合計。2010年1月現在)。2008年以前は第2外国語としての日本語教育が行われていた。 本科は設立間もないため、日本人日本語教師はおらず、中国人日本語教師も4名のみ。もちろん宜昌市にも日本人はいない。このような環境の中で、日本人から直接日本語を習うことで、学生の日本語能力の向上はもちろん、日本文化や習慣ばかりでなく、若者文化について伝えることが期待されている。学生の学習意欲や日本に対する感心は高い。学生数も2年後には倍になる予定。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 主に会話の授業。作文の授業を担当することもある。 2. 交流を通じた日本文化の紹介や異文化理解促進 2. 学生と一緒にイベントなどの課外活動の開催		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクターなど		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ■学生 約80名(1・2年生。ゼロ初級からの開始) ■教師 中国人日本語教師4名(20~30代が中心)うち3名が日本滞在経験有り。	5)業務使用言語 ●中国語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 業務上不可欠な条件
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 業務上不可欠な条件
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な条件
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯) 気温(0~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 4 月 14 日

調査者名:古川 寛

要請番号(JL 033 - 10 - A - 05)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 0330000000007		プロジェクト名				
両国民の直接交流支援						
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 大連市科学技術局 (受入機関名)(英語) Dalian Ministry of Science and Technology					
	2)配属先名 (日本語) 大連市開発区教育局 (英語) Dalian shi Kaifa qu Education Department					
	3)任地 遼寧省大連市開発区 首都(北京)から 南東 方向 450 Km 主要都市(大連)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 大連市は7つの区と3つの県レベルの市、および1つの県によって構成されている。7つの区が大連市の中核をなしているが、開発区はその7つの区の中の1つの区。教育局は開発区の教育を司っている。予算は公表していない。ちなみに、遼寧省は神奈川県・富山県と、大連市は青森県青森市・京都府舞鶴市・福岡県北九州市・佐賀県伊万里市と友好都市提携している。					
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中国東北部では、中等教育(日本の中学と高校にあたる)における日本語教育が盛んであったが、近年になって日本語から英語へのシフトが進んでおり、全般的に日本語教育は衰退傾向にある。まず、初等中学(日本の中学校にあたる)の日本語教育学習者が減り、その卒業者が高級中学(日本の高校にあたる)に進んだ段階で、高級中学の日本語学習者が減るパターンが増えている。このような状況下、大連市では、初級中等等における第二外国語としての日本語教育を普及させることを計画、教科書作成や研修活動を進めている。この第二外国語としての日本語教育普及計画推進のために青年海外協力隊日本語教師要請がなされた。					
	2)期待される具体的業務内容 大連市は初等中学等における第二外国語日本語教育を進める計画を行なっている。授業は日本語レベルの低い他教科の教員なども動員して行なわれており、教員養成が課題となっている。 ・隊員は開発区教育局に籍を置き、開発区内の小中学校を巡回指導する。 ・巡回指導では実際に日本語の授業を受け持ちながら、中国人日本語教師への授業指導を行なう。 ・また、大連市教育局が進めている日本語教育普及計画推進のための各種協力活動を行なうこともある。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター等					
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育局のスタッフ。女性3名。大卒。40代。日本語教育従事経験約20年。		5)業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()		6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由:業務上必要な最低条件 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由:巡回指導業務を求められているため ・日本語教授法 理由:業務上不可欠な要件 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				◎		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(亜寒帯気候) 気温(-20 - 35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)			
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)			

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 25 日

要請番号(JL 033 - 10- A- 06)	調査者名: 鈴木大介
----------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名 両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 黒龍江省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Heilongjiang Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 東北林業大学 (英語) Northeast Forestry University
	3) 任地 黒龍江省ハルビン市 首都(北京)から 北東 方向 1300 Km 主要都市(ハルビン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1952年設立の国家教育部直轄の総合大学。市街地だが緑溢れる広大なキャンパスを有し、学生数は約28500人、教職員数は約1400人。外国語学院は2001年に開学、学生数約1000名、教職員数約120名。2004年より島根大学と姉妹校関係にあり、毎年1~2名の学生が日本留学している。ちなみに、黒龍江省は北海道・山形県・新潟県と、ハルビン市は北海道旭川市・新潟県新潟市と友好都市提携している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 外国語学院日本語科には学生295名が在籍しており、学生数は年々増えている。一方で日本人日本語教師は不在であり、学生が日本人と交流する機会はほとんどない。ほとんどがゼロ初級からの学習開始であり、ボランティアには通常の授業はもちろん、課外活動や交流などを通じて今の日本や日本の文化を紹介することが求められている。なお、大部分の教員は日本への留学・研修経験がある。学生の教育に対する意欲は高く、日本への関心も高い。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語会話の授業 2. 日本語作文の指導 3. 日本語スピーチコンテスト開催などへの指導及び助言 4. 学生との交流による日本文化、今の日本社会の紹介(青年層は何に関心があるか、何が流行しているかなど)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン・プロジェクター・LL教室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師15名。大部分が日本への留学等の経験があるため、日本を理解している。学生はゼロ初級からの学習開始。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由: 業務上不可欠な条件
	・日本語教授法 経験理由: 理由: 業務上不可欠な条件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜寒帯気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 1 日

要請番号(JL 054 - 10- A - 01)

調査者名:羽根岡 桂子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インド	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 054000000020 プロジェクト名
 横断的課題(人材育成(人的交流を含む)・キャパシティディベロップメント)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 人的資源開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource Development
	2)配属先名 (日本語) デリーパブリックスクール協会バサントクンジ校 (英語) Delhi Public School Society (DPS)Vasant Kunj
	3)任地 デリー 首都(デリー)から 南西 方向 15 Km 主要都市(デリー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会(DPS)は13カ国に146の中等学校を有する私立の非営利組織である。インド政府が日本語を中等教育の正式科目に認定したことに伴い、2006年よりいち早く日本語教育を導入した。現在、日本語教育が導入されている学校は12校であるが、今後もDPS内で日本語教師を育成し、日本語教育を拡大していく意向をもっており、今後のインドでの中等教育における日本語教育の発展に大きく寄与できる組織である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協会では2006年4月から現在まで、隊員がDPS教師13名(1期・2期合計)の日本語教師育成(JLPT3級レベル)、巡回指導による日本語コースの運営改善、日本文化の紹介を主たる内容として積極的に活動し、その成果が大きく評価されている。現在ではこれまで育成してきた日本語教師の中から、実際に日本語の授業を担当する者もでており、隊員による協力要請は、教師育成の段階から教室レベルでの支援段階と変わってきている状況。この状況をふまえ、本要請は、DPSの拠点校のひとつであるバサントクンジ校を中心に周辺DPS校への巡回指導も行い、DPS日本語教師の能力向上及び日本語コース運営の強化を目的としたもの。	
	2)期待される具体的業務内容 ・拠点校及び巡回指導先校で同僚教師とともに生徒に対する日本語の授業を実施し、授業の改善に協力する ・生徒に日本事情、日本文化を紹介し日本に対する理解と日本語学習意欲の増進を図る ・他のDPS拠点校配属の隊員や現地人教師と協力し、日本語及び日本語教授能力の向上のための研修を支援する ・DPS内での日本語教師のネットワーク作りの支援を行う ・学内での日本に関するイベント等の企画、運営を支援する	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書は国際交流基がインド政府を支援して作成された教科書「うめ」(6年生用)、「もも」(7年生用)、「さくら」(8年生用)を利用。9年生、10年生には「みんなの日本語」を利用。コピー機、パソコン利用可	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代女性 非常勤(JLPT2級) 20代女性 常勤(JLPT3級、JOCV研修1期生) 30代女性 常勤(JLPT4級、JOCV研修2期生) *巡回指導先教師(JLPT4級~3級)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 短大卒	学歴理由:配属先の意向による
	・経験 実務経験	経験理由:コース運営に不可欠
	・日本語教授法	理由:コース運営に不可欠
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(サバナ気候) 気温(0~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----	---------------------------------------------------------------------------------------



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 2月 1日

要請番号(JL 054 - 10- A - 02)

調査者名:羽根岡 桂子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インド	職種 日本語教師	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 0540000000020 プロジェクト名
 横断的課題(人材育成(人的交流を含む)・キャンシティディベロップメント)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 人的資源開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource Development
	2)配属先名 (日本語) デリーパブリックスクール協会マトウラロード校 (英語) Delhi Public School Society (DPS) Mathura Road
	3)任地 デリー 首都(デリー)から 南東 方向 15 Km 主要都市(デリー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会(DPS)は13カ国に146の中等学校を有する私立の非営利組織である。インド政府が日本語を中等教育の正式科目に認定したことに伴い、2006年よりいち早く日本語教育を導入した。現在、日本語教育が導入されている学校は12校であるが、今後もDPS内で日本語教師を育成し、日本語教育を拡大していく意向をもっており、今後のインドでの中等教育における日本語教育の発展に大きく寄与できる組織である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協会では2006年4月から現在まで、隊員がDPS教師13名(1期・2期合計)の日本語教師育成(JLPT3級レベル)、巡回指導による日本語コースの運営改善、日本文化の紹介を主たる内容として積極的に活動し、その成果が大きく評価されている。現在ではこれまで育成してきた日本語教師の中から、実際に日本語の授業を担当する者もでており、隊員による協力要請は、教師育成の段階から教室レベルでの支援段階と変わってきた。本要請は、DPSの拠点校のひとつであるマトウラロード校を中心に巡回指導も行い、DPS日本語教師の能力向上及び日本語コース運営の強化を目的としたもの。		
	2)期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・拠点校及び巡回指導先校で同僚教師とともに生徒に対する日本語の授業を実施し、授業の改善に協力する ・生徒に日本事情、日本文化を紹介し日本に対する理解と日本語学習意欲の増進を図る ・他のDPS拠点校配属の隊員や現地人教師と協力し、日本語及び日本語教授能力の向上のための研修を支援する ・DPS内での日本語教師のネットワーク作りの支援を行う ・学内での日本に関するイベント等の企画、運営を支援する 		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書は国際交流基がインド政府を支援して作成された教科書「うめ」(6年生用)、「もも」(7年生用)、「さくら」(8年生用)を利用。9年生、10年生には「みんなの日本語」を利用。コピー機、パソコン利用可		
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代女性 非常勤(JLPT2級) 20代女性 常勤(JLPT3級、JOCV研修1期生) 30代女性 常勤(JLPT4級、JOCV研修2期生) *巡回指導先教師(JLPT4級~3級)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 短大卒	学歴理由:配属先の意向による
	・経験 実務経験	経験理由:コース運営に不可欠
	・日本語教授法	理由:コース運営に不可欠
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバナ気候) 気温(0~45℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 1日

調査者名:羽根岡 桂子

要請番号(JL 054 - 10 - A - 03)

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
インド	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 3	日系/短期等 年 月 日から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0540000000020 プロジェクト名
横断的課題(人材育成(人的交流を含む)・キャパシティ開発)

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 人的資源開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource Development
	2)配属先名 (日本語) 英語外国語大学外国語学部日本語学科 (英語) The English and Foreign Language University
	3)任地 アンドラプラデシュ州ハイデラバード 首都(デリー)から 南 方向 1,460 Km 主要都市(ハイデラバード)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1958年設立の外国語専門国立大学。外国語学部等4学部を有し、学士・修士・博士課程の他公開講座や通信制講座等様々なコースを所有。外国語学部は7ヶ国語の学科を持ち、日本語学科は1993年開講の新しい学科でしばらく公開講座(初級～中級程度の3コース)のみの実施であったが、2009年8月から5年生MAコース開始。日本語教育規模拡大に対応するため、新たな講師の採用も実施。外国の援助は隊員による支援のみ。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 5年生MAコース開設により、配属先は地域に留まらずインド日本語教育全般においても重要な位置づけとなり、ネイティブ講師である隊員による継続した支援が求められている。これまで2代の隊員派遣によりコースの内容・運営改善、同僚教師の日本語能力及び日本語教授能力向上、学生の日本語能力及学習意欲の向上、他の日本語教育機関との連携強化等に大きく貢献してきた。前任者は、現地講師担当の授業のサポート、学生の書く・話すのアウトプット能力の指導に重点をおいた特別授業、学生が運営する日本語サークルの支援等を実施してきたが、5年生MAコース開設後はその運営も支援予定。なお、MAコースの規模は25-6名/学年程度の見込。		
	2)期待される具体的業務内容 ・5年生MAコース及び既存の公開講座の初級の授業実施(コマ数等詳細未定) ・日本文化紹介 ・教案・教材作成への助言 ・学生が運営する日本語サークルの活動や日本に係るイベント実施運営のサポート		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 公開講座「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」(初級、初中級)、「中級へいこう」(初中級)、「ニューアプローチ基礎編」(中級) MAコース:「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」予定 機材:プロジェクター、オーディオシステム等		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒	性別理由:	
	・経験 実務経験	学歴理由: 大学での活動であり同僚も大卒以上	
	・日本語教授法	経験理由: 同僚が指導経験豊富 理由: 授業実施等に必須 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(サバナ気候) 気温(11℃~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 1 日

要請番号(JL 054 - 10- A - 04)

調査者名:羽根岡 桂子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インド	職種 日本語教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 054000000020 プロジェクト名
 横断的課題(人材育成(人的交流を含む)・キャンパシティディベロップメント)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource Development
	2) 配属先名 (日本語) チャビル ダス パブリック スクール (英語) CH. CHHABIL DASS PUBLIC SCHOOL
	3) 任地 ウッタールプラデシュ州ガジアバード 首都()から 東 方向 20 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年に設立された私立学校で9歳から16歳までの生徒約三千名が学ぶ。外国語教育を熱心に推進しており、2006年にインド政府が日本語を中等教育の正式科目に認定したことに伴い、日本語教育を導入した。日本の団体との交流もあり日本語教育の推進には非常に前向きである。現在6~8年生(11~13歳)の生徒約80名が日本語を学んでおり、週9コマの授業を現地講師1名にて運営している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語教育には特に熱心に取り組んでおり、今後日本語教育の拡大の意欲が強いものの、インドの日本語教育全体の問題である日本語教師不足もあり、安定したクラス運営に苦慮している。同僚日本語講師は、元来英語講師であったが国際交流基金デリー日本文化センターの教師研修を2007年に受講し本格的に日本語教師としても教え初めて1年。隊員の派遣により、同僚講師の日本語能力及び日本語教授能力の向上、日本語クラスの安定した運営を実現し、学内の日本語教育の拡大につなげたい意向がある。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 同僚講師と共に日本語の授業を実施し、授業の改善に協力する(6年生~8年生まで、現在各学年3コマ/週×3学年で週9コマ) ・ 生徒に日本事情、日本文化を紹介し日本に対する理解と日本語学習意欲の増進を図る ・ 学内での日本に関するイベント等の企画、運営を実施する ・ 同僚講師の日本語及び日本語教授能力の向上を支援する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 インド政府が国際交流基金の支援を得て作成した教科書、うめ(6年生用)、もも(7年生用)、さくら(8年生用)を利用。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師:女性1名、40代、JLPT4級、日本語教師経験1年 学生:6年生~8年生(11歳~13歳)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験	経験理由:日本語授業の運営のため必須
	・日本語教授法	理由:日本語授業、同僚教師への助言のため必須
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバナ気候) 気温(0~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

調査者名: 中川 朋子

要請番号(JL 066 - 10- A- 06)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
スリ ラン カ	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 9 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			1 22 / 3	2 22 / 4
プログラム番号・名		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education				
	2) 配属先名 (日本語) サバラガムワ大学 (英語) Sabaragamuwa University of Sri Lanka				
	3) 任地 ラトナプラ県ベリフル・オヤ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 東 方向 180 Km 主要都市(ラトナプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 商学部、社会科学・言語学部、農学部、地理学部を持つ地方国立大学に1998年に設立された日本語センターには、教室、研修室、事務室、セミナールーム等がある。日本語コースは同大学社会科学・言語学部言語学科に所属しており、3年制で実施されているが2011年からは4年制コースが開始される予定であり、それに伴う4年制日本語コースのカリキュラム案がJICA短期ボランティアにより作成されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国内で日本語専攻を持つ大学は2校あり、同大学へは立ち上げ段階から協力隊員が派遣されている。もう一つの大学へは国際交流基金の専門家が長期にわたって派遣されており、日本語関係の行事やスリランカ国内における日本語教師の定例勉強会等で情報共有を行う機会も多い。隊員の派遣は8代に及び、隊員の貢献により配属先の授業実施能力は安定したレベルにあるが、配属先が予定している2011年の4年制日本語コースの立ち上げ準備への協力や、現在の授業内容の向上及び若手講師の育成において、隊員の協力を得たいとの配属先からのニーズがあり要請が上げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 大学関係者、現地人講師と協議しながら、以下の業務を中心に活動を行う。 1. 赴任当初は現地人講師と共に授業を参観し、日本語コースの現状把握、同国における大学教育の制度の理解とニーズアセスメントに努める。また同国における日本語教育関係者との情報共有を図る。 2. 現状の把握後、配属先関係者と協議しながら活動計画を立て、日本語人講師、現地人講師の強みを活かした教授法や教材の向上、若手講師育成等の活動を開始する。 3. 2011年から開始予定の4年制コースの立ち上げに協力する。 4. 教授法やカリキュラムへの提案等、現地人講師や大学関係者と情報交換を行い目的の共有を図る。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ、OHP、CDプレーヤー、パソコン、コピー機、日本語教育教材(参考書、問題集、聴解テープ、会話ビデオテープ、辞書、日本語書籍等)				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上級講師(男性、50代、日本の大学院卒) 語学講師(2名、女性、20-40代、日本での研修経験有り)		5) 業務使用言語 ● シンハラ語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 大学機関における指導となるため ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 講師指導を行うため ・日本語教授法 理由: 指導に必須であるため ・講師に対する指導経験 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25℃位)		電気	☑安定 □不安定 □なし	
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道	☑安定 □不安定 □なし	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 10 月 5 日

要請番号(JL 109 - 10- A - 03)	調査者名: 山科恵美
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
キリバス	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 1090000000001 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 労働・人材育成省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour and Human Resources Development

2) 配属先名 (日本語) 漁船員養成校(FTC)
 (英語) Fisheries Training Centre

3) 任地 ベケニベウ
 首都(タラワ 中心地 パイリキ)から 東 方向 15 Km
 主要都市(パイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.9 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 創立20周年を迎える漁船員養成校。日本鯉・鮪漁業協働組合の支援を長く受けてきたが、現在は完全にキリバス政府の下、学校運営を行っている。卒業生は、キリバスの漁船員人材派遣会社を通して、日本の漁船で活躍している。年間平均生徒数は30-50名、年間予算は約5千万円。現在は鯉漁船員としての技術指導に絞っているが、将来は、より幅広く漁船員として活躍できる人材を育成するため長期の漁船員養成コースを開設予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 卒業生は日本人とともに漁船で働く機会が多いため、日本語の指導に力を入れている。キリバス政府が学校運営を行うようになってからは、NGOによる日本語教師支援も過去に行われていた。現在は、キリバス人でかつて日本の漁船で働いていた講師2名が日本語を教えている。キリバス人講師の日本語能力は高いが、日本語を教えていく上では、不十分であるため協力隊の要請にいたった。漁船員養成コースは9ヶ月間で、日本語の授業は週14時間ある。創立以来、日本語指導を行っているため、新しいものは少ないが教材は揃っている。一般的な日本語会話とともに、漁船員として必要な日本語を含めて期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 同僚とともに週14時間程度の日本語の授業を、日本語学習の経験が全くない生徒に行う。
 2. 日本文化の紹介なども期待されている。
 3. 現在ある教材では不足している部分の教材作成・開発を行う。
 4. 同僚キリバス人教師が、日本語指導技術を向上できるように、指導・助言を行う。
 5. 漁船員として必要な日本語を含めて、授業を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 日本語教材、ビデオテープ、CD、DVDなど 現在のメインテキストは、AOTS「SHINNIHONGONO KISO ローマ字版・漢字かなまじり版 1996年度」

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長先生(40代 男性)
 日本語教師(40代 男性 教師経験7年)
 日本語教アシスタント(30代 男性 教師経験2年)
 生徒約30名(2009年)(年齢18-30歳 平均22歳 男性のみ)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 講師に指導するため
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 生徒に指導するため
・日本語教授法	理由: 日本語を指導するため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

調査者名:村上 隆幸

要請番号(JL 112 - 10 - A - 04)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マーシャル	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 10 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	/	
指導科目(英)		3	/			
プログラム番号・名 高等教育改善		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) マーシャル諸島高校 (英語) Marshall Islands High School					
	3) 任地 マジュロ環礁リタ地区 首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マーシャル諸島高校は同国内にある5つの4年制(日本の中学3年生~高校3年生)公立高校の一つである。全校生徒数は800名で主に首都マジュロ環礁および周辺のミリ環礁やアルノ環礁からの生徒が学んでいる。教職員数は約50名で、現地教師の他、フィジーやフィリピン、アメリカ等からの契約教師が勤務している。同配属先には理数科教師隊員も派遣されており、その他、台湾人ボランティアも活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国において日本は歴史的な経緯からより身近な国と捉えられており、日本や日本語に興味を持つ学生は少なくない。また、現在、同校において学習可能な第二外国語は日本語のみである。同校卒業後の進学先であるマーシャル短期大学や米国の大学では第二外国語の履修は必須であることから、進学の準備としての日本語習得の必要性は高くなっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・1日4~5時間(1時間50分)の日本語の授業を行う。担当学年は赴任後に配属先と協議の上で決定するが、生徒のレベルは初級程度のため、ひらがなの導入、挨拶や自己紹介、簡単な日常会話、日本の文化や習慣の紹介等の授業が中心となる。 ・カリキュラム作成から授業運営、試験問題作成、評価に至る全てを独自で行う。 ・日本語履修校を対象に年に1度開催される日本語スピーチコンテストの実施と運営に関わると共に、同校生徒の参加を支援する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、印刷機					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 男性 50歳代		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (マーシャル語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	学歴理由:					
・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 配属先からの要望						
・日本語教授法 理由:						
理由:						
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況 域	気候(海洋性熱帯) 気温(28℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

要請番号(JL 130 - 10- A - 01)

調査者名: 上田 博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
トンガ	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 12代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	指導科目			2	23 / 1	
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 1300000000004 プロジェクト名 個別プロジェクト

基礎情報教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・女性・文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Women`s Affaire and Culture
	2) 配属先名 (日本語) トンガ高校 (英語) Tonga High School
	3) 任地 スクアロファ 首都(スクアロファ中心部)から 北 方向 1 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トンガタブ島にある唯一の男女共学公立高校。生徒数1160名、教師数50名、日本の中学校及び高等学校にあたるフォーム1~6および大学進学予備課程にあたるフォーム7までの7学年がある。創立は1954年と歴史が古く、国内では最も優秀な学生を集めた中等・高等教育機関であるが、現行教育の質は決して高いとは言えず、また常に教員が不足している状況である。教育省の予算は職員給与費を含め約11百万USDドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語のクラスは選択科目の一つとして、フォーム3~フォーム6まで開校されている。トンガ高校への日本語教師隊員派遣は、約20年の歴史があり現地人日本語教師も育ちつつあるが、高学年のクラスを受け持つには十分な知識と経験がないため、教師の指導を目的としてボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・週(月から金)10コマ(1コマ60分)程度のクラスを担当する。 ・フォーム5・6のクラスを対象に、初級レベル(『みんなの日本語I』程度)の内容を、日本語部会が作成したシラバス、教科書(『さくら1~4』)に沿って指導する。 ・同僚の日本語教師のクラスに入りサポートしながら、教授法の助言や、試験作成、採点の指導を行う。 ・学校では、一教師として課外クラブ等の活動を担当することもある。 ・日本語部会の一員として教科書、シラバスの改訂、イベントの企画等に携わる。 ・同僚教師の日本語能力の向上、日本語教育能力の改善に必要な支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室(椅子、机、黒板)、LL教室(16名収容。音声機能のみ使用可能)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル トンガ人日本語教師 3名(女性、20歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 同僚が2年以上の指導経験者の為	
	・経験 実務経験 2年以上	理由: 日本語クラスを担当するため
	・日本語教授法	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(18~28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 上田 博之

要請番号(JL 130 - 10 - A - 02)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ○交替 5 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・女性・文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Women and Culture					
	2) 配属先名 (日本語) ツポウ・カレッジ (英語) Tupou College					
	3) 任地 トンガタブ島トロア 首都(スクアロファ)から 南東 方向 25 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1866年創設の南太平洋地域でも歴史の長い全寮制の男子校で、教職員数は40名、生徒数は約500名で、年間予算は約2,600万円。予算の60%が教会からの寄付、残りは授業料でまかなわれている。21年度2次隊で電気・電子機器隊員が配属予定。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、Form 3～6(日本の中学校3年生～高校2年生)の選択科目として日本語の授業が行われている。ツポウカレッジには現地人日本語教師が配属されており、Form 3～4については授業を担当できるが、Form 5～6の授業を担当することが出来ないため、ボランティアの要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・Form 5およびForm 6の授業を担当する。 ・現地人日本語教師がForm 5およびForm 6の授業を担当できるように技術指導を行う。 ・TSC(トンガ中等教育終了認定試験)、PSSC(南太平洋共通試験)合格のための学習指導を行う。 ・教師スタッフの一員として、授業の他各種学校行事への参加を通して文化交流を促進する。 ・日本語部会の一員として、教科書・シラバスの改訂、かな検定、日本祭り等の実施に携わる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ、VCR、テレビ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性、1名、日本語教師、年齢30歳、日本語教師経験3年	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・性別 男性 性別理由: 男子校のため、単身の女性は受入不可					
	・経験 実務経験 学歴理由:					
	・日本語教授法 理由: 学生への日本語指導のため					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況	気候(亜熱帯) 気温(17~30℃位)		電気	☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道	☑安定 □不安定 □なし)		

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 215 - 10- A- 01)

調査者名: 根本 尚

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 日本語教師	○新規 ●交替 10代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名: 市民の生活の質向上
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立コスタリカ大学(UCR) (受入機関名)(英語) Costa Rica University
	2) 配属先名 (日本語) 文学部現代言語学科 (英語) School of Modern Languages, Faculty of Literature
	3) 任地 サンホセ県モンテスデオカ市サンペドロ 首都(サンホセ県サンホセ市)から 東 方向 2 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コスタリカで最大の国立総合大学であり、全土に5つのキャンパスを持つ。その中で日本語コースを履修できるのは、サンホセ校とオクシデンテ校の2校のみである。主専攻として選択できる第一言語は英語・フランス語であり、第二言語として日本語の他、ドイツ語・イタリア語・ポルトガル語・ポーランド語・アラビア語・ロシア語・中国語を選ぶことが出来る。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、言語教育を通じて、現在大学へ通う学生に対し、以下3点を伝えたいと考えている。 (1)他国の言語習得を通じて、異文化理解・相互理解を促し、学生の視野を広げる。 (2)異文化の習慣・規律・文化を学び、学生の意識・知識の向上に役立てる。 (3)言語学を通じたコミュニケーション手法・技術の確保。 この3点から、日本語教育においては「日本人」である「日本語教師」が必要とされており、引き続き青年海外協力隊の派遣を要望する声が多く、今回の要請になった。		
	2) 期待される具体的業務内容 (1)日本語コースの実施運営及び評価 『集中Ⅰの2クラス:各3時間×2コマ/週 2クラス合計35名』『集中Ⅱ:3時間×2コマ/週 25名』 (2)教材の整備及び改善 (3)中米カリブ地域の日本語教育ネットワークの運営・構築支援 (4)大学へ対する日本語教授法、カリキュラム作成に関する助言 (5)日本文化紹介 *業務内容については、本要請にあたり暫定的に上記のとおりだが、同時期に活動するSVとともに、お互いの経験等を活かした形で調整し、臨機応変に対応する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式、ラジカセ、LL教室、パソコン(共有)、インターネット、教室(ホワイトボード)		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長:女性50歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 大卒	学歴理由: 同僚と同等の学歴程度
	経験 実務経験 2年以上	経験理由: 運営全体に携わる為
	日本語教授法	理由: 活動上必須
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯高原性気候) 気温(25℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 1月 5日

調査者名: 根本 尚

要請番号(JL 215 - 10 - A - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リカ	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規	● 2年	1	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)	●交替 10代目	○ 1年 ○ ヶ月	2 3	/ /
プログラム番号・名 市民の生活の質向上		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立ナショナル大学(UNA) (受入機関名)(英語) Nacional University				
	2) 配属先名 (日本語) 文学哲学部 文学言語学科 (英語) Faculty of Literature Philosophy, School of Literature and Linguistics				
	3) 任地 エレディア県エレディア市 首都(サンホセ)から 北 方向 12 Km 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年創立の国立大学。8つの学部とその他関連機関があり、本キャンパスとは別に国内2か所にキャンパスを所有している。学生数約12千名、教員約1.8千名、職員約1.6千名。2010年度総予算は約9万4千米ドル。配属先の文学言語学科では、外国語講座として、英語・仏語・中国語・ポルトガル語・日本語を開講しており、日本語は第2外国語という位置付けである。2学期制各学期18週で運営されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今回で10代目となる日本語教師の要請である。配属先は日本語クラスを通じて、学生達への日本文化や伝統、習慣に触れる機会の提供を望んでおり、その結果、学生達が異文化理解を深め、見聞を広げることを目的としている。このような観点から、日本人である日本語教師の派遣を切望しており、本件の要請となった。 2009年後期の生徒数は、日本語1が20名、日本語2が20名、日本語3が9名、日本語4が6名となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 (1)大学生向け日本語クラスでの授業実施『日本語1、日本語2、日本語3、日本語4を各2.5時間×2回/週』 (2)教材の整備及び改善 (3)中米カリブ地域の日本語教育ネットワークの運営・構築支援 (4)日本文化・日本事情紹介 *業務内容については、本要請にあたり暫定的に上記のとおりだが、同時期に活動するSVとともに、お互いの経験等を活かした形で調整し、臨機応変に対応する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室、ラジカセ、ビデオ、コンピューター、事務用品				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長 男性 40歳代 専門:英語、日本語は少し出来るレベル。		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 同僚と同等の学歴程度 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 運営全体に携わるため ・日本語教授法 理由: 活動上必須 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(25℃位)		電気	☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道	☑安定 □不安定 □なし)	



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 14 日

要請番号(JL 224 - 10- A - 01)

調査者名: 池田 昭

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ドミニカ 共和国	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 2240000000002 プロジェクト名
 その他(ボランティア)

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) アベック大学
 (英語) University APEC

3) 任地 サントドミンゴ
 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 APEC財団運営による私立大学で1968年創立。商業関連の学部を中心とし、法学部・経済学部・工学部・芸術学部等を有している。全学生数は約13,000名。外国語学部は一般の人が講義を受講できるよう、昼間及び夜間に公開講座形式で行っている。外国語学部の学生数は 6,700名である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 アベック大学外国語学部は、英語をはじめ、伊語・仏語・葡語・中国語等の語学講座を有するが、日本語講座は1997年4月から青年海外協力隊の協力を得て開設された。歴代隊員の活動により日本語に対する関心は高まっている。前任隊員は現地教師不在のためひとりで授業を行ってきたが、2009年12月より現地教師の育成が開始されるとともに、将来的に大学が現地教師の採用を考慮するようになったことから、後任隊員の派遣を通じて支援を継続することとなった。

2) 期待される具体的業務内容
 日本人の現地教師一名とともに、以下の活動を実施する。
 1. 授業内容の決定やカリキュラム作成を支援する。
 2. 公開講座の受講者募集活動を行なう。
 3. 日本語スピーチコンテストの開催を支援する。
 4. 学習者の満足度が高まるよう、クラス運営の質向上に取り組む。
 5. 配属先以外の日本語教育機関と協力し、ドミニカ共和国の日本語教育活性化のための活動を行なう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 VHS Video/DVD Player、ホワイトボード、鍵つき引き出し、教材用ビデオ、DVD多数

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 現地教師: 20代 女性
 受講者: 10代~60代まで約30名

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 現地教師は専門的学習経験がないため
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(亜熱帯海洋性) 気温(30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(JL 242 - 10- A- 04)

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ジャマイカ	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	23 / 1	
指導科目(英)						
プログラム番号・名 日本語教育の拡充		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ工科大学 (英語) University of Technology, Jamaica					
	3) 任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャマイカに2校ある国立大学のうちの一つの高等教育機関であり、建築環境学部、ビジネス経営学部、教育教養学部、工学部及び保健応用科学部の5つの学部から構成されている。JOCVは教育教養学部教養学科外国語部門に配属されているが、同部門では外国語教育としてスペイン語、フランス語及び日本語の授業が開講されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジャマイカ工科大学では、観光経営学科の学生を対象に日本語の授業が開講されている。同大学には日本語を教授するジャマイカ人教師が常勤勤務している。現在派遣中のJOCVは、同教師とチームティーチングにより授業を実施する同時に、同教師へ教授法を指導している。引き続きジャマイカ人教師への日本語の教授法の指導を行なうとともに、日本語を選択している学生への日本語授業を実施するため、後任のJOCVを要請することとなった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1 ジャマイカ人日本語教師とチームティーチングにより観光経営学科の観光マネージメント専攻及びフードサービスマネージメント専攻の2クラスに対して週各7コマ/1コマ60分の授業(週14時間)を実施する。 2 チームティーチングを通じて、ジャマイカ人日本語教師へ教授法を指導する。 3 ジャマイカ人日本語教師を支援しながら試験作成(4技能)を共同で行う。 4 コースデザインの改善を行う。 なお、授業は間接法で教授される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、テープレコーダ、プロジェクター、TV、CDラジカセ等 教科書は「げんき」を使用					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語教師:37歳男性 日本滞在経験6年あり 非常勤講師:現地在住日本人(女性)全学教育選択授業担当 指導対象者:大学生15名程度(初心者)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (バトワ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	学歴 大卒			学歴理由: 大学で教鞭をとるため		
	経験 実務経験 2年以上			経験理由: 大学で教鞭をとるため		
日本語教授法			理由: 指導者として活動する為、必要不可欠			
			理由:			
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況	気候(熱帯性気候) 気温(28~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 242 - 10- A - 06)

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ジャマイ カ	職種 日本語教師	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名: 日本語教育の拡充
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 西インド諸島大学 外国語文学学科 (英語) The University of the West Indies
	3) 任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はカリブ地域を代表する総合大学である。本校である配属先の他に、バルパトスとトリニダード・トパコにもキャンパスを有している。学部は医学部・法学部・教育学部等の6学部からなり、語学は教育学部の外国語文学学科に属する。外国語では、スペイン語・フランス語・ポルトガル語・中国語・日本語の授業が開講されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先へは、1996年以降、JOCV日本語教師を継続して派遣してきた。日本語コースは第2外国語として単位の取得ができる正規のコースである。同校での日本語コース受講者は毎年一定数おり、日本語学習への意欲を持った学生のニーズに応えるため本要請の継続が申請された。同専攻は今後専攻科になる予定であり、日本語教師として、日本文学、文化、歴史等の提供も求められている。現在1年生2クラス、2年生1クラス、3年生1クラスを2名の日本語教師で授業を実施している。同日本語コースでは、1コマ60分授業を32コマ/週を実施し、現在派遣中のJOCVは1年生のうちの1クラスと2年生を担当(16コマ/週)している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語コース運営(教材整備、準備、試験準備、評価、文化活動等を実施する。) 2. 生徒への指導(数名~40名以下で構成されるクラスを対象に、講義4、LL1、コンサルテーション1、会話2時間の計8時間/週×2クラスを担当する予定である。) 3. 日本語クラブ活動のサポート、大学のイベント(日本文化、日本語紹介等)参加		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室視聴覚機器:VHS、DVD、カセットデッキ、ビデオCD等 日本語学習教材:Japanese for College students、テキスト、辞書、絵カード、ひらがな表等		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者:同配属先学生 18歳~25歳。学生の専攻は多様。初級レベルの学習者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 同配属先の教師として必要
	・日本語教授法	経験理由: 理由: 指導者として活動する為、必要不可欠 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	-------------------------------------------------------------------------------------

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

調査者名:佐藤 悦子

要請番号(JL 248 - 10 - A - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラ グ ア	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	23 / 1
				3	/

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 外務省
(受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs

2) 配属先名 (日本語) 中米大学人文学部外国語センター
(英語) Central America University/Superior Language Center(CSI)

3) 任地 マナグア
首都(マナグア)から 北 方向 0 Km
主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
外国語センターは英語・独語・伊語・仏語・日本語・西語コースを開講しており日本語コースは1日100分×週5(4)日×5(6)週間、計50時間で1レベル終了、2年弱で12レベル(みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ終了レベル)を終了。受講料は1レベル40ドル。その他土曜日クラスや文化教室プログラムも実施している。日本語教師隊員(21/2次隊・9代目)派遣中。本要請は2名体制として新規派遣だが実質10代目にあたる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
当国ではアニメ等の普及に伴い日本語学習希望者が増えてきている。配属先は現在当国で唯一日本語を学ぶことのできる機関で、無料の日本文化教室等を実施するなど日本(日本語・日本文化)への入り口としての役割を果たしている。隊員は集中日本語講座を担当しているが開講できるコース(レベル)数には限りがある。そこで広く市民のニーズに応えるべくコース数を増やし、また現地語での指導による理解度の向上のため、現地人講師の育成が開始される見通しとなった。今回の2名の隊員派遣では、講師養成および複数コースの開講を実現することで、将来の日本語コース主力講師を育成すること、さらなる日本語・日本文化の普及を目指している。

2) 期待される具体的業務内容
1) 平日2時間(1クラス)の集中日本語講座を担当する。現地講師候補の学生が実習段階に入っていればチーム・ティーチング形式で実施し、講師候補生に対するアドバイスを行う。(※2010年3月より地講師養成が開始される予定であり、本隊員派遣時には実習の時期となっていることが予想される)
2) 土曜日5時間の基礎日本語講座を担当する *1)2)のコース修了時には修了式の準備および修了生プレゼンテーションの指導を行う。3) 火曜日2時間の「日本文化教室」の運営を補助する
4) 日本大使館主催の日本語スピーチコンテスト(2月予定)の運営、参加する学習者への弁論指導を行う
5) 国際文化親善フェスティバル(10月予定)での日本文化紹介(年1回)に協力する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
ラジカセ・TV・ビデオデッキ・コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ●センター長(男性)●コースコーディネーター(男性)●経理担当部長(女性)●学習対象者:高校生~社会人、1クラス10名程度、レベル:初心者~『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ』終了レベル/日能力試験3級程度	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------	----------------------------------------

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
学歴理由: _____
経験理由: _____

・経験 実務経験 3年以上 理由: 講師育成支援が期待されているため
・↑日本での日本語教授経験1年以上を含む 理由: 業務遂行上必須
・日本語教授法

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 306 - 10- A - 26)

調査者名: 石井 静

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 日本語教師	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____
 その他(情操教育支援)

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 企画開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Development and Planification

2) 配属先名 (日本語) ラパス・ボリビア日本文化財団
 (英語) La Paz-Bolivia Japanese Cultural Fundation

3) 任地 ラパス県ラパス市
 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ラパス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同ラパス・ボリビア日本文化財団は、1922年に設立されたラパス日本人会から独立し、2007年10月に設立。主たる事業は、日本語普及学校の運営の実施。同学校における現在の生徒数は約180名(内日系人は5名)。また、日本文化の普及を通じ、日本文化の紹介及び日本とボリビアの架け橋となる人材の育成も目的としている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 活動先である日本語普及学校は、これまで4代の日系社会青年ボランティアが派遣され、日系子弟の中で日本語に自信がない者や日本語に興味を持つ現地人への日本語能力の向上に努めている。近年日本語を通じた日本文化に興味を持つ学生・社会人が増加し、普及学校への入学申し込みが殺到している状況である。これを受け、学校でも歴代のボランティアの指導により能力に応じたクラスを増やす、指導方法を変えるなどの努力をしているが、教師自身の経験不足や指導方法の未熟さが未だ見受けられる。このため教師に対し的確に助言・指導することができ、授業も直接担当し、日本語の普及に資するボランティアが必要となり本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 勤務時間: 月～金 16:00～21:00 (状況により変更あり)
 1. 授業の実施(当初は初級後半～中級クラス(日本語能力試験3・4級程度)を担当する。
 2. 学校運営に関わる業務全般の補助及び助言・提案を行う。
 3. 教師勉強会等において現地教師に対する教授法等の支援を行う。
 4. 現地に適した教材の共同開発の協力を行う。
 5. 新人現地教師の育成支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 VHSビデオデッキ、CDプレーヤー、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 講師: 5名(経験0～25年)

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 円滑に活動を実施するために必要である
 ・日本語教授法 理由: 業務遂行上必要に必要である
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 _____ 形態 _____ 現職教員特別参加制度 _____

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況

気候(亜熱帯高地) 気温(5～25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

要請番号(JL 324 - 10- A- 17)

調査者名: 山岡 靖代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ○交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	22 / 4	
			3	23 / 1		

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture

2) 配属先名 (日本語) ニホンガッコウ
 (英語) No. 4412 'Nihon Gakko' Primary School

3) 任地 フェルナンドデラモラ市
 首都(アスンシオン)から 北東 方向 50 Km
 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 文部科学省の研修員である創始者が日本の教育手法に感銘を受け1993年に創立した私立学校。幼児教育課程、基礎教育課程第一・第二サイクル(1~6年生)、基礎教育課程第三サイクル(7~9年生)、専門教育課程(1~3年生)で生徒数約2,100名、教師約150名。今年度より大学を開校し、生徒数約300名を擁する。政府からの予算はなく、人件費、運営費等はすべて生徒の月謝や登録料で賄われている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校はパラグアイの教育指導要領を遵守しつつも、日本文化や日本語の授業を取り入れる等の独自のカリキュラムを実施している。中でも日本語教育は必修科目として全校生徒の履修を義務付け、主要第2外国語として力を入れている。学校創立以来、日本人移住者や本邦のボランティア等と契約しながら日本語教育を実施してきたが、現在は本邦研修の経験を持つ2名のパラグアイ人教師と日本人教師1名がテキストを頼りに日本語教育を実施。それらの教師に対し日本語教授法の指導を行い、日本語教育カリキュラムの策定を支援し、同校が実施している日本語教育の質的向上に寄与できる人材が求められており、前任者はテキストの作成と改定を行っている。

2) 期待される具体的業務内容
 幼児教育課程(3歳児~6歳児):週40分。基礎教育課程第一サイクル:週40分。基礎教育課程第二サイクル:週40分。基礎教育課程第三サイクル:週120分。専門教育課程:週40分。授業時間は7~19時。
 1. 日本語の授業にチーム・ティーチングの形で参加しながら、教師の授業実施を支援し定期的な模範授業を実施する。
 2. 日本語教師に対し、それぞれのレベルに応じた日本語の指導を行い、日本語教授法に関する助言を与える。
 3. 各学年に適した日本語教育カリキュラムの策定に対する助言を与える。
 4. 日本文化イベントを企画・管理し、参加する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン(WINDOWS XP)、ホワイトボード、カセットデッキ、テレビ、ビデオデッキ、ラジオ等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 日本語教師4名(30~40歳代パラグアイ人2名、日本人1名。指導経験1~4年)

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 ・日本語教授法 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号(JL 763 - 10- A- 05)

調査者名: 畑中 史英

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教師	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			2	23 / 1
				3	/

プログラム番号・名: 職業教育拡充プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 中等専門教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Secondary Specialized Education

2) 配属先名 (日本語) タシケント国立東洋学大学付属高校
 (英語) Tashkent Litsei of State Institute of Oriental Studies

3) 任地 タシケント州タシケント市
 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km
 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 タシケント国立東洋学大学は市内に付属校(リツェー)を2校(アルマザール校、ユヌサバード校)有している。リツェーは小学校5年間、中学校4年間を修了した15~18歳の生徒が入学する3年制の学校で、日本では高校に相等する。東洋学大学付属リツェーでは生徒たちは東洋の言語(日本語、アラビア語、中国語、韓国語、ヒンディー語、トルコ語)の中から一つの言語を選択し、第一外国語として学んでいる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在派遣中のJOCV(2008年9月より活動中)は4代目であり、2校の付属校を巡回して各校の日本語の授業を担当している。現地人日本語教師と分担して、週に10~15コマの授業を行っている。日本語弁論大会や文化祭等のイベント、日本語能力検定試験の準備や補習等、授業以外でもイベント開催時期は多忙となる。両校とも日本語は人気があり生徒が多いが、現地人教師は大学生がアルバイトとして教えている者もいるため、定着しないことが難点。JOCVは授業を担当することに加え、現地人教師の育成および勉強会、教材の整備等が求められる。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 東洋学大学付属校2校(アルマザール校とユヌサバード校)において直接日本語の授業を担当する。
 2. 現地人教師の授業を参観し、アドバイスをする。可能であれば、日本語教育の勉強会を実施する。
 3. 必要に応じて、現在のカリキュラムの改善や教材の整備等を行う。
 4. 現地の日本語教師会が主催する日本語弁論大会や日本語能力検定試験等にも協力が求められる。
 5. リツェー主催の弁論大会等のイベント企画・運営を現地人教師と協力して行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、プリンター、CDラジカセ、DVDプレーヤー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地人日本語教師 7名(日本語能力試験2~3級程度) ・ユヌサバード校 男性1名 女性3名 20歳代 ・アルマザール校 女性3名 20歳代	5) 業務使用言語 ● ウズベク語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------	----------------------------------------

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 教師の育成も求められているため
 ・日本語教授法 理由: 実際に授業を受け持つことになるため
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車
 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 22 日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号(JL 763 - 10 - A - 06)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウズベキ スタン	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			1 22 / 3	2 23 / 1
プログラム番号・名 7630000000003		プロジェクト名			
民間セクター活性化プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 対外経済関係投資貿易省 (受入機関名)(英語) Ministry for Foreign Economic Relations, Investments and Trade				
	2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン・日本人材開発センター ブハラ分室 (英語) The Uzbekistan-Japan Center for Human Development, Bukhara Branch				
	3) 任地 ブハラ州ブハラ市 首都(タシケント)から 南西 方向 500 Km 主要都市(ブハラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは技術協力プロジェクトにより2001年に首都タシケントで開設、2007年には地方都市にあるブハラ大学 構内にブハラ分室が設置された。同分室では、日本語教育、相互理解促進、短期ビジネス研修を実施。タシケント の同センターにはJICAの専門家2名、国際交流基金の日本語教育専門家1名、JOCV(青少年活動)1名が、 ブハラ分室にはJOCV(青少年活動)1名が活動中。同分室の年間予算は約260万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同分室はブハラ地域における唯一の日本語教育施設であり、現地人職員2名が初級クラスの指導に当たっている。日本セ ンターの実施する日本語教育として、ネイティブの日本人日本語教師からの指導を受けたいという希望、また初級クラスを 終了した受講生からの中級クラスの開講要望も大きい。そこでJOCVは現地人教師の授業に協力し、ネイティブの日本語 教師としての特長を生かした支援を実施すると共に、現地人教師と共に中級クラスの新規開設に当たることが求められて いる。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 単独又は現地講師と共同での日本語授業。 2. 教材作成及び日本語教育関連資料の整理。 3. タシケント日本語コース職員との連絡・調整。 4. センターにおける勉強会、報告会、シンポジウム等への参加、実施支援。 5. 現地の日本語教師会への参加、提言。 6. 同分室運営全般(施設・備品管理、受付、来客対応等)に係る支援。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室等の同分室施設、コンピューター・コピー機等の事務機器、プロジェクター等の視聴覚機材。「みんなの日本語」ほか各 種日本語教材。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・日本語講師兼総務担当1名(20代男性)、日本語講師兼相互理 解促進事業担当1名(20代女性)、受付兼会計1名(20代女性)、 清掃スタッフ1名(40代女性)。		5) 業務使用言語 ● ウズベク語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 同僚が大卒以上のため 経験理由: ・日本語教授法 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位)		電気	☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道	☑安定 □不安定 □なし)	



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(JL 006 - 10- A - 10)

調査者名:伊佐治 直樹

国名	職種/指導科目 (コード 6901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
インドネ シア	職種 理数科教師	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 0060000000022 プロジェクト名
 南スラウェシ州地域開発プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Educaion
	2)配属先名 (日本語) アルンケケ第一中学校 (英語) Arungkeke No.1 Junior High School
	3)任地 南スラウェシ州ジェネポント県 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アルンケケ第一中学校:1989年設立、生徒数383人、教員数21人(正規職員15人、契約教員1人、ボランティア教員5人)、理数科担当教員:2人 (巡回校/ルンピア第一中学校:1992年設立、生徒数406人、教員数22人(正規職員9人、契約教員13人)、理数科担当教員:4人)

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 9年制義務教育の達成を目標に掲げるインドネシアでは、前期中等教育の質の向上が優先課題の一つとなっている。ジェネポント県では、2004年より新カリキュラムが導入され、これまでの生物・物理に加えて化学が中学校の総合理科に含まれることとなった。しかしながら、新カリキュラムに対応した教科知識や実験技術を十分に備えた教員養成がなされていないため、理数科教員への指導を担う協力隊員派遣の要請がなされた。現在派遣中の隊員は、同僚理科教師と共に実験を導入した分かりやすい授業を行っている。配属先は継続的なJOCVの派遣を強く希望している。		
	2)期待される具体的業務内容 アルンケケ第一中学校において以下のような活動を行うことが期待されている。 ①新カリキュラムに対応した理科/化学実験・教授法の提案。特に身近な資機材を使用して出来る実験を中心とした授業を行うことで、生徒の理科に対する興味を深める。 ②学校内や地域の教科研究会(MGMP)の活性化に向けた活動。 ③教員と協力しながら新カリキュラムに対応した教材開発を行う。 また、必要に応じてルンピア第一中学校(SMPN1 Rumbia)においても同様の活動を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、ピーカー、フラスコ、ビュレット、スポット、電流計、人体模型等		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 中・理	学歴理由: 配属先要望による
	・学歴 大卒	経験理由: 配属先要望による
	・経験 実務経験 3年以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし) 水道(□安定 ●不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)